

令和 8 年度

修 繕 設 計 書

修 繕 名 環境クリーンセンター定期修繕

修繕場所 鳥取市 伏野 地内


## 修 繕 概 要

1. 設 計 金 額 円  
( 内、消費税及び地方消費税 円)

2. 修 繕 の 概 要

- (1) 大型ごみ系コンベヤ駆動部及び電機部品修繕
- (2) 大型ごみ一次破碎機修繕
- (3) 二次破碎機修繕
- (4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕
- (5) バグフィルタ修繕
- (6) ペットボトル圧縮梱包機振替シュート修繕

3. 工 期

着工 令和 年 月

完了 令和 年 月

本 修 繕 費 内 訳 書

費 目	工 種	種 別	細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工事費	直接工事費		(1) 大型ごみ系コンベヤ駆動部及び電機部品修繕	1	式			A-1
			(2) 大型ごみ一次破碎機修繕	1	式			A-2
			(3) 二次破碎機修繕	1	式			A-3
			(4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕	1	式			A-4
			(5) バグフィルタ修繕	1	式			A-5
			(6) ペットボトル圧縮梱包機振替シュート修繕	1	式			A-6
	直接工事費計							
	共通仮設費			1	式			
純工事費								
	現場管理費			1	式			
工事原価								
	一般管理費			1	式			

鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合

本 修 繕 費 内 訳 書

費 目	工 種	種 別	細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	契約保証費			1	式			
工事価格								
消費税相当額				10	%			
工事費計								

鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合

## (1) 大型ごみ系コンベヤ駆動部及び電機部品修繕

A-1 単価表

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
サイクロ減速機(モーター付)	(No.2大型ごみ供給コンベヤ) 15kw CHHM20-6245DA	1	台			
サイクロ減速機(モーター付)	(供給フィーダ) 15kw CHHM20-6235DB	1	台			
インバータ	(共通) FRN15G2S-4JXS	2	台			
ショックモニタ	(No.2大型ごみ供給コンベヤ) TSM4000	1	個			
交流リアクトル	(共通) ACR4-15A	2	台			
倍電抵抗器	(No.2大型ごみ供給コンベヤ) TSM4-PR1	1	台			
広角度指示計	( " ) WM8NAM6-AHE10YY(Z)TY	1	台			
広角度指示計	(供給フィーダ) WM8NAM6-AHE7Y(Z)TY	1	台			
チェーンカップリング	(No.2大型ごみ供給コンベヤ) CR-16022H	2	個			
モーターベース	(共通) SS400	2	組			
労務費						B-1
計						

鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合



(2) 大型ごみ一次破碎機修繕

A-2 単価表

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
カッタディスク	φ 660×116 SCM440	26	枚			
ディスタンスピース	116t CUT-6616-0084-1	13	枚			
ディスタンスピース	31t CUT-6616-0085-1	4	枚			
労務費						B-2
計						

鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合

## (2) 大型ごみ一次破碎機修繕

## 労務費

B-2

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工場派遣指導員			人工			
設備機械工			人工			
計						

鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合

(3) 二次破碎機修繕

A-3 単価表

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ローター肉盛溶接棒(整形用)	神戸製鋼製MG-50	60	kg			
ローター肉盛溶接棒(硬化用)	栗本鐵工所製VAUTID- $\alpha$	45	kg			
新型ハンマー	高マンガン鋼鑄鋼品(栗本鐵工所製)	24	個			
労務費						B-3
計						

(3) 二次破碎機修繕 労務費

B-3

種 目	形 状 寸 法	数 量	单 位	单 価	金 額	摘 要
工場派遣指導員			人工			
設備機械工			人工			
溶接工			人工			
計						

## (4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕

A-4 単価表

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
アンダーカバー	(No. 1破砕物コンベヤ) SS t2.3	10	組			
外部枠組先行足場架払い	(           "           ) 1800×900×1700(G3444, H4080)	2	組			
安全手摺	(           "           ) 1800×400×400	2	組			
ヘッド部ケーシング	(No. 2破砕物コンベヤ) SS t6	1	組			
ゴム付きライナー	(           "           ) SS t2.3+天然ゴム t20	2	組			
排出シュート	(資源ごみアルミ搬送コンベヤ) SS t6	1	組			
排出シュート	(一次アルミ選別機) SS t6	1	組			
労務費						B-4
計						

鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合

(4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕

労務費

B-4

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工場派遣指導員			人工			
設備機械工			人工			
計						

鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合

## (5) バグフィルタ修繕

A-5 単価表

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
ろ布	FLT-50X φ116×3120L (No. 1BF:252本、No. 2BF:256本)	508	本			
ろ布用バンド	SUS430 φ116	508	本			
労務費						B-5
計						

鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合



(6) ペットボトル圧縮梱包機振替シュート修繕

A-6 単価表

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
振替シュート	振分ダンパ含む	1	組			
トラッククレーン	4t	5	日			
外部枠組先行足場架払い	1800×900×1700(G3444, H4080)	1	組			
安全手摺	1800×400×400	1	組			
労務費						B-6
計						

鳥 取 県 東 部 広 域 行 政 管 理 組 合

(6) ペットボトル圧縮梱包機振替シュート修繕

労務費

B-6

種 目	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
工場派遣指導員			人工			
設備機械工			人工			
計						

## 特記仕様書

修繕内容は下記のとおりとする。

### 第1節 修繕（工事）の概要

- (1) 大型ごみ系コンベヤ駆動部及び電機部品修繕
- (2) 大型ごみ一次破碎機修繕
- (3) 二次破碎機修繕
- (4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕
- (5) バグフィルタ修繕
- (6) ペットボトル圧縮梱包機振替シュート修繕

### 第2節 修繕（工事）の範囲、部分等

- (1) サイクロ減速機、インバータ、ショックモニタ、交流リアクトル他
- (2) カッタディスク、ディスタンスピース
- (3) ローター肉盛、新型ハンマー
- (4) アンダーカバー、ヘッド部ケーシング、排出シュート他
- (5) ろ布、ろ布用バンド
- (6) 振替シュート

### 第3節 工法（方法）等

- (1) 既設、大型ごみ系コンベヤの駆動部分が劣化しているため、新しい部品に更新する。
- (2) 既設、大型ごみ一次破碎機の刃物が著しく摩耗しているため新しい部品と交換する。
- (3) 既設、二次破碎機のハンマーならびにローターが摩耗しているためハンマーを更新すると共にローターを肉盛溶接する。
- (4) 既設、各種コンベヤのケーシング等が摩耗しているため、新しい部品と交換する。
- (5) 既設、バグフィルタのろ布が劣化しているため、新しい部品と交換する。
- (6) 既設、圧縮梱包機の振替シュートが劣化しているため新しい部品と交換する。

### 第4節

別表のとおり

## 第5節 その他付記事項

- (1) 施工前に監督員と作業手順、安全確保の確認をすること。
- (2) 着手前には電源が遮断されていることを確認すること。
- (3) 必要に応じて監督員が立会い、指摘事項等があればその指示に従うこと。
- (4) 作業時に不具合が生じた場合には、ただちに監督員と十分な協議を行い、必要な対応処置についての承認を受けること。
- (5) 取替作業完了後、試運転を行い異音、振動及び流量等、機器の性能に支障のないことを確認すること。
- (6) 施工において、作業上足場が必要な場合は、労働安全衛生法に基づく作業足場を設置すること。  
施工中、物体が落下又は飛来して作業者に危険を及ぼすおそれのある場合、若しくは他の建物機器等に損害を与えるおそれのある場合は、作業者に保護具を着用させ、防止網、シートバリケードの設置等危険防止及び建物・機器の損傷防止の為の養生措置を行うこと。
- (7) 本工事で発生する廃材は「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」等により積極的に再資源化に努めること。また、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等を遵守し、適切に処理すること。
- (8) 工事情報をCORINSへ登録すること。

(別表)

第4節 修繕機器、部品及び数量等

修繕名称	品名	形状・寸法	数量
(1) 大型ごみ系コンベヤ駆動部及び電機部品修繕			
	サイクロ減速機(モーター付)	15kw CHHM20-6245DA	1台
	サイクロ減速機(モーター付)	15kw CHHM20-6235DB	1台
	インバータ	FRN15G2S-4JXS	2台
	ショックモニタ	TSM4000	1個
	交流リアクトル	ACR4-15A	2台
	倍電抵抗器	TSM4-PR1	1台
	広角度指示計	WM8NAM6-AHE10YY(Z)TY	1台
	広角度指示計	WM8NAM6-AHE7Y(Z)TY	1台
	チェーンカップリング	CR-16022H	2個
	モーターベース	SS400	2組
(2) 大型ごみ一次破砕機修繕			
	カッタディスク	φ660×116 SCM440	26枚
	ディスタンスピース	116t CUT-6616-0084-1	13枚
	ディスタンスピース	31t CUT-6616-0085-1	4枚
(3) 二次破砕機修繕			
	ローター肉盛溶接棒(整形用)	神戸製鋼製MG-50	60kg
	ローター肉盛溶接棒(硬化用)	栗本鐵工所製VAUTID-α	45kg
	新型ハンマー	高マンガン鋼鑄鋼品(栗本鐵工所製)	24個
(4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕			
	アンダーカバー	SS t2.3	10組
	外部枠組先行足場架払い	1800×900×1700(G3444, H4080)	2組
	安全手摺	1800×400×400	2組
	ヘッド部ケーシング	SS t6	1組
	ゴム付きライナー	SS t2.3+天然ゴム t20	2組
	排出シュート(資源ごみアルミ搬送コンベヤ)	SS t6	1組
	排出シュート(一次アルミ選別機)	SS t6	1組
(5) バグフィルタ修繕			
	ろ布	FLT-50X φ116×3120L	508本
	ろ布用バンド	SUS430 φ116	508本
(6) ペットボトル圧縮梱包機振替シュート修繕			
	振替シュート	振分ダンパ含む	1組
	外部枠組先行足場架払い	1800×900×1700(G3444, H4080)	1組
	安全手摺	1800×400×400	1組

# 現 場 説 明 書

**仕様書**

①この契約において適用する仕様書は特に定めのない限り「鳥取県土木工事共通仕様書」とし、調達公告日時点で最新の仕様書 (<https://www.pref.tottori.lg.jp/294862.htm>) によること。  
 ②仕様書特記事項第2条の表1-1-1-9工事の下請負の項中「鳥取県調査基準価格及び最低制限価格等設定要領第5条」とあるのは、鳥取県東部広域行政管理組合（以下「本組合」という。）が準用する「鳥取市建設工事低入札価格調査制度実施要領（令和3年3月31日制定）第4条」と読み替えるものとする。  
 ③仕様書特記事項第2条の表1-1-1-35諸法令の遵守の項中「鳥取県暴力団排除条例（平成23年鳥取県条例第3号）」とあるのは本組合が準用する「鳥取市暴力団排除条例（平成24年3月鳥取市条例第1号）」と読み替えるものとする。

**工期**

①（他工事等との調整）  
 \_\_\_\_\_ については、\_\_\_\_\_ と関連するので相互の連絡調整を密にすること。

②（部分完成、着工保留）  
 \_\_\_\_\_ については、\_\_\_\_\_ まで \_\_\_\_\_（すること、しないこと）。

③（施工時間）  
 本工事の施工時間帯は、昼間施工（8：30～17：00）を見込んでいる。  
 \_\_\_\_\_ の施工時間は、\_\_\_\_\_：\_\_\_\_\_～\_\_\_\_\_：\_\_\_\_\_ とする。

④（標準工期）  
 本工事における標準工期については以下の条件で算定している。また、余裕期間設定工事については実工期に余裕期間を加えたものを標準工期としている。

項 目	適 用
工期の設定方法	標準工期算定式・標準作業量による積み上げ日数
本工事に使用する雨休率	0.90（R2～R6 5年間平均値）
休日・悪天候以外の作業不能日	日（令和 年 月 日～令和 年 月 日）
標準工期（全体工期）	日（余裕期間含む・含まない）

⑤（余裕期間設定工事）  
 本工事は、鳥取市余裕期間設定工事に係る実施要領（平成29年10月24日付事務連絡都市企画課長通知）の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。  
 標準工期については、④のとおりとする。

⑥（鋼材の調達の遅れによる工期の延長）  
 この工事の工期には、鋼材調達期間として、\_\_\_\_\_ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。

⑦（週休2日工事）  
 本工事は、鳥取市週休2日工事試行実施要領（令和8年5月1日付検査契約課長通知）の対象工事である。  
<https://www.city.tottori.lg.jp/site/nyusastu-keiyaku/1684.html> に掲載された最新の同要領の規定に従い週休2日工事に努めること。

**用地関係**

①（用地、物件等未処理）  
 本工事区間の \_\_\_\_\_ には \_\_\_\_\_ があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。  
 なお、\_\_\_\_\_ 頃 \_\_\_\_\_ の予定である。

**支障物件**

①（埋設物等の事前調査）  
 工事に係る地下埋設物等の事前調査については、〔未調査・（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他 \_\_\_\_\_）について調査済み〕である。  
 事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他 \_\_\_\_\_）であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。  
 その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。

②（支障物件）  
 \_\_\_\_\_ の施工に当って、\_\_\_\_\_ が支障となっているが、\_\_\_\_\_ までに移設が完了する見込である。  
 予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。

③（立木の置き場所）  
 工事用地内の立木は伐採し、\_\_\_\_\_ に置くこと。

**公害対策**

①（低騒音型・低振動型建設機械）  
 本工事のうち施工箇所：\_\_\_\_\_ については、特に生活環境を保全する必要があるため、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定（国土交通省告示、平成13年4月9日改正）に基づき指定された建設機械を使用するものとする。  
 該当工種：\_\_\_\_\_、施工機械：\_\_\_\_\_



③ (バイオマス発電燃料加工施設への搬出)

建設発生木材は \_\_\_\_\_ 市・町・村 \_\_\_\_\_ 地内の \_\_\_\_\_ のバイオマス発電燃料加工施設への搬出 (片道運搬距離 \_\_\_\_\_ km) を想定し、1 t 当り \_\_\_\_\_ 円を見込んでいる。搬出先を変更する場合には、理由を付して協議を行うこと。なお、公共工事で伐採する支障木は、一般木質バイオマスとして区分される。一般木質バイオマスであることは、立木の所有者 (鳥取市) 自らにより由来を証明することを基本とするが、伐採・運搬を行う者が由来を証明する場合は、鳥取県森林組合連合会が登録・審査した認定団体でなければならない。当該工事は、〔所有者 (鳥取市) ・伐採・運搬を行う者〕により由来の証明を行うこととしているため、着手にあたっては事前に監督員に確認すること。

④ (木材市場等へ売却)

建設発生木材は \_\_\_\_\_ 市・町・村 \_\_\_\_\_ 地内の \_\_\_\_\_ への搬出 (片道運搬距離 \_\_\_\_\_ km) を想定し \_\_\_\_\_ 円を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合の理由を付して協議すること。

⑤ (再資源化施設へ搬出)

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設等への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。

なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。

(施設の名称・受入れ費用)

- コンクリート塊 \_\_\_\_\_ 市・町・村 \_\_\_\_\_ 地内の \_\_\_\_\_  
(運搬距離 \_\_\_\_\_ km)、費用 1 t 当り \_\_\_\_\_ 円
- アスファルト塊 \_\_\_\_\_ 市・町・村 \_\_\_\_\_ 地内の \_\_\_\_\_  
(運搬距離 \_\_\_\_\_ km)、費用 1 t 当り \_\_\_\_\_ 円
- 建設発生木材 \_\_\_\_\_ 市・町・村 \_\_\_\_\_ 地内の \_\_\_\_\_  
(運搬距離 \_\_\_\_\_ km)、費用 1 t 当り \_\_\_\_\_ 円
- その他 ( ) \_\_\_\_\_ 市・町・村 \_\_\_\_\_ 地内の \_\_\_\_\_  
(運搬距離 \_\_\_\_\_ km)、費用 1 t 当り \_\_\_\_\_ 円

(受入れ時間帯) 8時～17時 (平日)

(受入れ条件) ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。

イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。

ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 \_\_\_\_\_ cm以下、長さ \_\_\_\_\_ m以下であること。

エ 2次災害発生の恐れのある物質 (廃油等) を含まないこと。

⑥ (最終処理等)

\_\_\_\_\_ については、 \_\_\_\_\_ 市・町・村 \_\_\_\_\_ 地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離 \_\_\_\_\_ km) を想定し、その費用として 1 t 当り \_\_\_\_\_ 円を見込んでいる。

これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。

⑦ (産業廃棄物の処理に係る税)

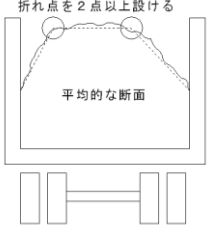
産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 \_\_\_\_\_ 円見込んでいる。

⑧ (伐木工歩掛及び参考数量)

伐木工は伐木工歩掛 (令和元年10月15日付第201900175199号鳥取県土整備部技術企画課長通知) による。また伐採工計算書に基づき参考数量として算出しているため、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。

⑨ (建設発生木材の出来形数量)

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工種	項目	規格	摘要
建設発生木材運搬量	現場において運搬車の計測を行うこと。 平均的な1断面を計測。計測に当たっては、頂部に最低2箇所の折れ点を設けること。 断面積に荷台の延長を乗じて体積を算定する。	運搬車全数の測定を行うこと。また、10台に1台の割合で写真管理を行うこと。 ただし、搬出台数が10台に満たない場合は、2台以上写真管理を行うこと。 なお、manifests で運搬量 (体積 (空m3)) が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	折れ点を2点以上設ける  平均的な断面
建設発生木材搬出量	manifests 又は伝票管理を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行したものでなければならない。

⑩ (manifests)

産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき manifests を作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

建設副産物の処理

建設副産物の使用	<p>① (建設発生土の使用) _____ 工から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>② (再生資材の使用) _____</p> <p>ア Co雑割材は、 _____ 工から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、 _____ 工から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>ウ 再生クラッシュラン〔規格：RC- _____〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>エ 再生コンクリート砂〔規格：RS- _____〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格： _____〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>カ その他再生資材〔資材名： _____〕〔規格： _____〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>キ 本工事において、再生クラッシュランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該砕石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生砕石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生砕石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。</p> <p>ク 本工事において、粒度調整砕石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。</p>
工事用道路	<p>① (農地の一時転用について) _____</p> <p>本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に鳥取市農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p> <p>【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。(該当がなければ記載を削除)】</p> <p>受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、鳥取市農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。</p> <p>② (農地の賃貸借) _____</p> <p>ア _____ の用途に使用するため、鳥取市 _____ 番地を賃貸借すること。</p> <p>イ 土地賃貸借契約書に「鳥取市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は鳥取市が有することとし、原状復旧の責は鳥取市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。</p> <p>ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。</p> <p>エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。</p> <p>オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。</p>
その他	<p>① (自社施工) 本工事においては、 _____ (※ _____ 工 ( _____ 工を除く) のうち少なくとも _____ 千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領(平成22年7月12日付第201000057710号県土整備部長通知)に定めるところにより自社施工しなければならない。 ※該当する細別(レベル4)を記載する。</p> <p>② (工事名称) 工事標示板に記載する名称は、 <u>環境クリーンセンター定期修繕</u> とする。 なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。</p> <p>③ (監督体制) 本工事の監督体制は (一般・重点) 監督とする。 重点監督の工種は _____ とし、その他の工種は一般監督とする。 なお、鳥取市建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。</p> <p>④ (三者協議) 本工事は、 _____ 工であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。(重点監督工事等に適用)</p> <p>⑤ (技能士常駐) 本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。</p> <p>ア 技能士種別： _____ 技能士、該当工種： _____ 工、特記事項根拠： _____ 頁</p> <p>イ 技能士種別： _____ 技能士、該当工種： _____ 工、特記事項根拠： _____ 頁</p> <p>ウ 技能士種別： _____ 技能士、該当工種： _____ 工、特記事項根拠： _____ 頁</p> <p>⑥ (電子納品) 情報共有システムを利用する工事は、原則として工事完成図書電子納品すること。ただし、止むを得ない事情がある場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。 情報共有システムを利用しない工事であっても、受注者が電子納品を希望する場合は、監督員と協議の上、電子納品対象工事とする。 電子納品に当たっては、「鳥取市電子納品・情報共有運用ガイドライン」(以下「ガイドライン」という。)に従い適正に納品すること。</p>

⑦ (情報共有システム)

予定価格1, 500万円以上の工事は、原則として情報共有システム（以下「システム」という。）を利用することとする。ただし、止むを得ない事情等によりシステムを利用できない場合は、監督員と協議の上、紙書類によることができる。

予定価格1, 500万円未満の工事であっても、受注者がシステムの利用を希望する場合は、監督員と協議の上、システムを利用することができる。

システム利用に当たっては、ガイドラインに従い適正に実施すること。

⑧ (寒中コンクリート)

本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用について」（平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知）に基づいて処理することとし、設計変更の対象とする。

⑨ (実施単価全面改定時の適用単価)

実施単価全面改定後に指名通知を行う工事は最新単価を適用することとしているが、本工事は旧単価において積算を行っているため、契約締結後には速やかに最新単価に基づく変更契約を行う。

⑩ (建設機械の賃料の採用単価)

建設機械の賃料について、ラフテレーンクレーン、高所作業車及び橋梁点検車は、通常単価を採用し、その他の建設機械は長期割引単価を標準としている。

通常単価を採用した建設機械〔無し・有り（\_\_\_\_\_）〕

⑪ (現場環境改善)

【災害復旧工事以外】（※該当しない場合は削除）

本工事は、現場環境改善（率計上分）実施対象工事と〔する・しない〕。

下表の内容のうち原則として各費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつの合計4つの実施内容を実施すること。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容（目的に資するものであること）について監督員の確認を受けること。

1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

また、主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用については、率分の計上ではなく、契約変更時に対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行う。施設・設備の種類や規模及び設置期間については、監督員と協議の上、決定する。

その他

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 昇降設備の充実, 2. 環境対策の充実 3. ICT設備の充実, 4. 作業負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化（女性用更衣室の設置を含む） 2. 労働者宿舎の充実 3. 現場休憩所の充実（交通誘導員待機室含む） 4. 衛生設備・厚生施設の充実
安全関係	1. 工事標識・照明等安全施設の充実 2. 盗難防止対策 3. 健康関連施設の充実 4. 野生生物・害虫対策 5. （港湾・漁港工事のみ）防災訓練（地震・台風等の自然災害に対する訓練）
地域連携	1. 広報活動等（完成予想図, 工法説明, PR看板等） 2. 見学会・イベント等の開催（見学施設等設置・管理運営等含む） 3. 社会貢献・地域対策費等（地域行事等の経費含む） 4. 現場景観向上（美装化・デザイン看板等）

【災害復旧工事】（※該当しない場合は削除）

現場環境改善費における主に現場の施設や設備に対する熱中症対策・防寒対策に関する費用は、契約変更時に対策の妥当性を確認の上、積み上げ計上を行う。施設・設備の種類や規模及び設置期間については、監督員と協議の上、決定する。

⑫ (熱中症対策)

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。また、気象庁から高温注意報(最高気温35℃以上が予想される場合)が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

⑬ (現場管理費補正)

本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の対象工事と〔する・しない〕。

熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm> (治山工事、林道工事の場合は<https://www.pref.tottori.lg.jp/318163.htm>) に掲載の熱中症対策に資する現場管理費補正の試行要領に基づき、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結果の報告方法を記載すること。

計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前までに提出すること。

~~⑭ (日本芝生産地への配慮)~~

日本芝の生産に配慮した植生工について(令和2年2月27日付第201900299342号県土整備部長通知)(<https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm>)に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。

ア [張芝工・筋芝工]は、日本芝の[野芝・高麗芝]を使用すること。

イ [植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・砕土吹付工]に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。

ウ [わら芝工・植生シート工・植生マット工]に使用する種子に「バミューダグラス」は使用しないこと。バミューダグラスの代替えの種子として〇〇を使用し、材料費として1m<sup>2</sup>当り \_\_\_円を見込んでいます。

~~⑮ (ICT活用工事[受注者希望型(LightICTを含む)])~~

本工事は、受注者希望型(LightICTを含む)の対象工事である。ICTの活用を希望する場合は、最新の「ICT活用工事特記仕様書(受注者希望型)」によること。

仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm>を参照すること。

その他

~~⑯ (現場代理人の兼務)~~

鳥取市発注工事等における現場代理人の常駐義務の緩和措置について(令和2年6月5日付総務部長通知)に基づき、本工事は現場代理人の兼務について可能と〔する・しない〕

兼務可能な工事については、以下の条件を全て満たす場合に認めることとする。

1. 対象

市発注工事及び業務(水道局が発注するものを除く。)のうち、以下の条件を全て満たすものについて、合計3件まで現場代理人の兼務を認める。

(1) 請負代金額が1,500万円以上の工事等は、3件のうち1件以下であること。

(2) 兼務の対象となる各工事等の請負代金額が、いずれも4,500万円(建築一式工事の場合は9,000万円)未満であること。

(3) 兼務を行おうとする現場代理人が、他の工事等で建設業法(昭和24年法律第100号)第26条第3項の規定による専任を要する主任技術者又は監理技術者となっていないこと。

2. 手続き

現場代理人を兼務させようとする場合は、現場代理人兼務届(様式第1号)に兼務の対象となる各工事等の位置図及び工程表を添付し、各工事等の担当課(工事事務所)に提出する。

現場代理人の兼務状況に変更があった場合又は兼務を解除する場合(兼務の対象となっているいずれかの工事等が完成した時も含む。)は、現場代理人兼務状況変更届(様式第2号)を各工事等の担当課(工事事務所)に提出する。

~~⑰ (土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事)~~

本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生する恐れのある現場において行う工事である。

安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm>に掲載の「土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。

⑱ (工事書類)

完成検査時に必要な工事書類については、最新の「土木工事書類作成の手引き」を参考にすること。  
<https://www.city.tottori.lg.jp/page/5579.html>

⑲ (評定対象外工事)

本工事は、建設工事成績評定要領第2条第1項各号のいずれかに該当する評定対象外工事であり、検査成績の工事成績評定の対象外(合否判定)とする。なお、完成検査時に必要な工事書類については、「土木工事書類簡素化マニュアル」を参考にすること。

<https://www.city.tottori.lg.jp/page/5583.html>

## ⑳ (掲示板の設置)

本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく工事であり、標示板の工事種類について「国土強靱化対策工事（5か年加速化対策）」と標記すること。標示板の記載及び記載内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について（令和3年6月1日付け 国土交通省大臣官房技術調査課 建設システム管理企画室長 事務連絡）を参考にすること。

## ㉑ (遠隔臨場)

本工事は、遠隔臨場の対象工事である。遠隔臨場の活用を希望する場合は、最新の「鳥取市建設工事・測量等業務の遠隔臨場に関する試行要領」によること。

<https://www.city.tottori.lg.jp/site/nyusastu-keiyaku/1683.html>

## ㉒ (快適トイレの試行)

## 1. 内容

受注者は、現場に以下の(1)～(11)の仕様を満たす快適トイレを設置することを原則とする。(12)～(17)については、満たしていればより快適に使用出来ると思われる項目であり、必須ではない。

## 【快適トイレに求める機能】

- (1) 洋式便器
- (2) 水洗及び簡易水洗機能（し尿処理装置付き含む）
- (3) 臭い逆流防止機能
- (4) 容易に開かない施錠機能
- (5) 照明設備
- (6) 衣類掛け等のフック、又は、荷物の置ける棚等（耐荷重を5kg以上とする）

## 【付属品として備えるもの】

- (7) 現場に男女がいる場合に男女別の明確な表示
- (8) 周囲からトイレの入口が直接見えない工夫
- (9) サニタリーボックス（女性用トイレに必ず設置）
- (10) 鏡と手洗器
- (11) 便座除菌クリーナー等の衛生用品

## 【推奨する仕様、付属品】

- (12) 室内寸法900×900mm以上（面積ではない）
- (13) 擬音装置（機能を含む）
- (14) 着替え台
- (15) 臭気対策機能の多重化
- (16) 室内温度の調整が可能な設備
- (17) 小物置き場（トイレトーパーパー予備置き場等）

## 2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事、港湾工事、漁港工事以外】（※該当しない場合は削除）

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記1の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。

【快適トイレに求める機能】(1)～(6)及び【付属品として備えるもの】(7)～(11)の費用については、従来品相当を差し引いた後、57,000円/基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設置基数は現場毎に必要性を協議の上決定すること。

また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。

## 2. 快適トイレに要する費用【災害復旧工事】（※該当しない場合は削除）

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記1の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。

【快適トイレに求める機能】(1)～(6)及び【付属品として備えるもの】(7)～(11)の費用については、従来品相当を差し引いた後、57,000円/基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設置基数は現場毎に必要性を協議の上決定すること。

また、運搬・設置費は共通仮設費（率）に含むものとし、積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わない。

## 2. 快適トイレに要する費用【港湾工事、漁港工事】（※該当しない場合は削除）

快適トイレに要する費用については、当初は計上していない。

受注者は、上記1の内容を満たす快適トイレであることを示す書類を添付し、規格・基数等の詳細について監督員と協議することとし、精算変更時において、見積書を提出するものとする。

【快適トイレに求める機能】(1)～(6)及び【付属品として備えるもの】(7)～(11)の費用については、従来品相当を差し引いた後、57,000円/基・月を上限に設計変更の対象とする。

なお、設計変更数量の上限は、男女別で各1基ずつ2基/工事（施工箇所）※1までを原則とするが、監督職員と協議により必要と認められる場合は、増設できるものとする。

また、運搬・設置・撤去費は共通仮設費（率）に含むものとし、2基/工事（施工箇所）※1より多く設置する場合や積算上限額を超える費用については、現場環境改善費（率）を想定しており、別途計上は行わないものとする。

ただし、海上運搬を伴う運搬・設置・撤去費用については、別途共通仮設費に積上げ計上※2するものとする

※1 施工箇所が点在する工事など、トイレを施工箇所に応じて複数設置する必要性が認められる工事については、「工事」を「施工箇所」に読み替え、個々の施工箇所ですべて計上できるものとする。

※2 快適トイレの海上運搬費用については、1回あたり当該工事で使用する作業船供用損料0.5日分の費用を計上するものとする。なお、他の資材と混在して運搬する際には、快適トイレ個別での運搬費用は計上しない。

## 3. その他

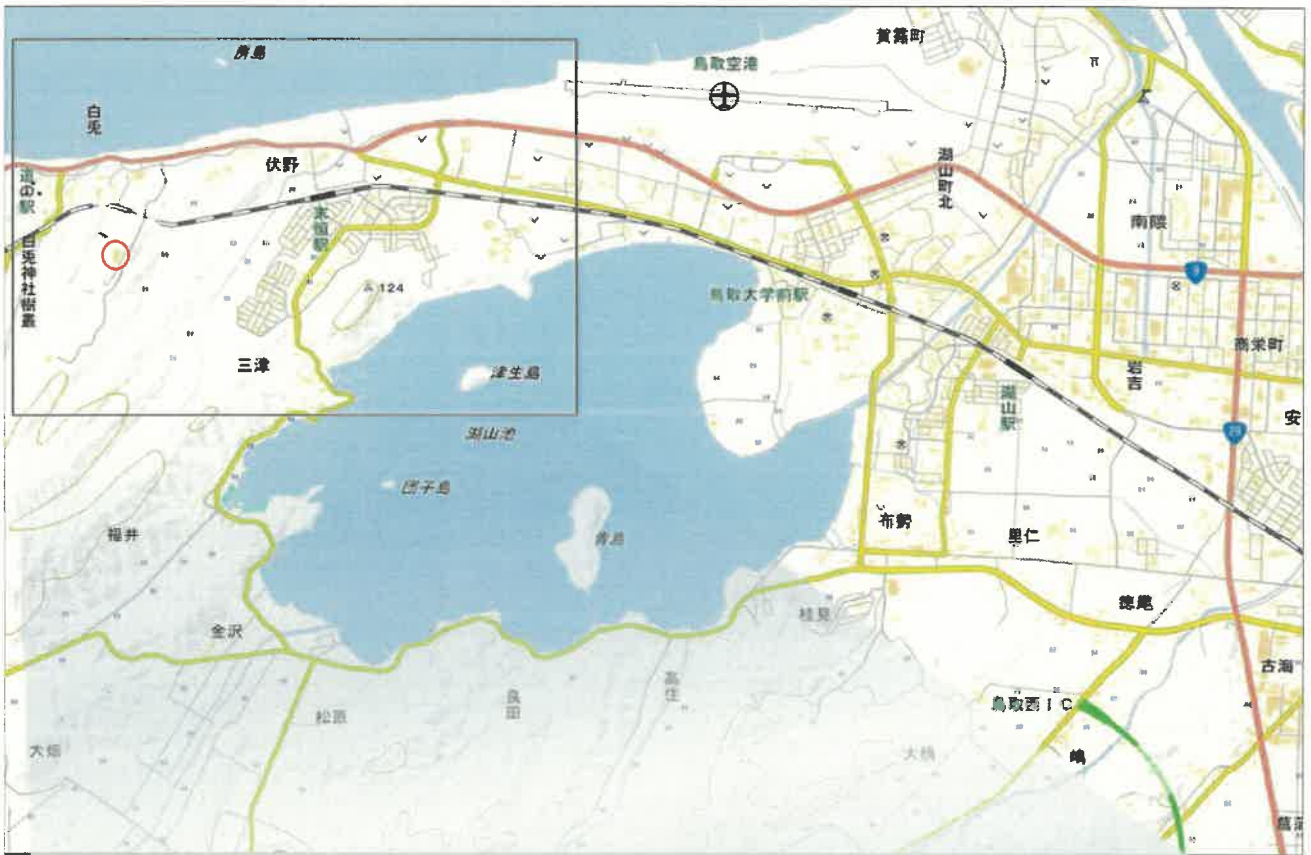
快適トイレの手配が困難の場合は、監督員と協議の上、試行の対象外とする。

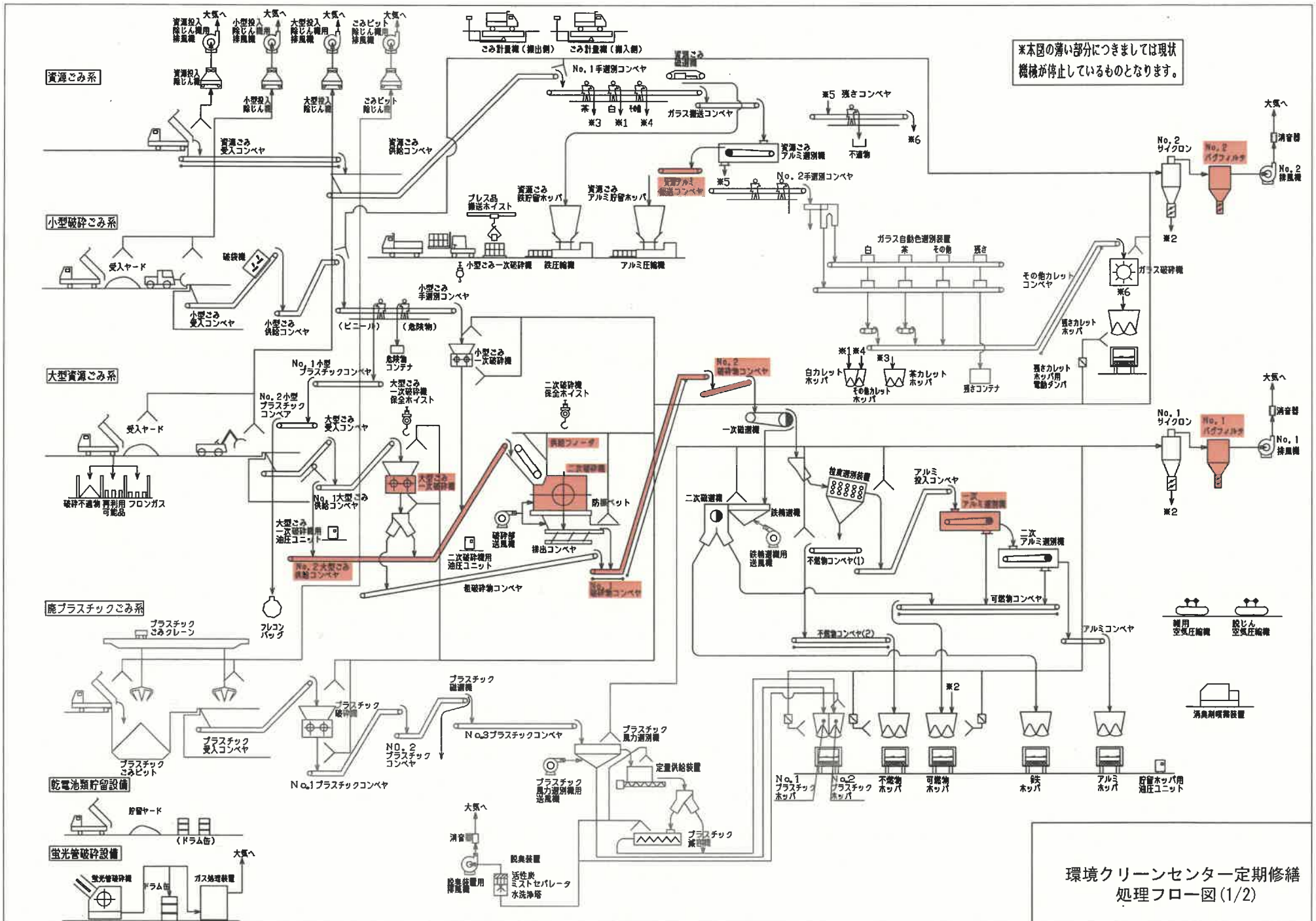
⑳ ~~(大型コンクリートブロック積擁壁)~~

大型ブロック及び基礎コンクリートは〇〇〇〇〇〇〇(製品名を記載)(以下「想定製品」という。)同等以上の品質を有すること。なお、想定製品以外の製品を使用する場合は、その製品に合わせた構造図、展開図等の作成及び擁壁高が8.0mを超える場合は地震時の安定性の検討を行い、事前に監督員の承諾を得ること。このことについては、<https://www.pref.tottori.lg.jp/294903.htm>に掲載の「大型ブロック積擁壁の設計及び積算の取り扱い」を参考にすること。

その他

鳥取県東部環境クリーンセンター位置図

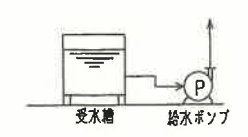
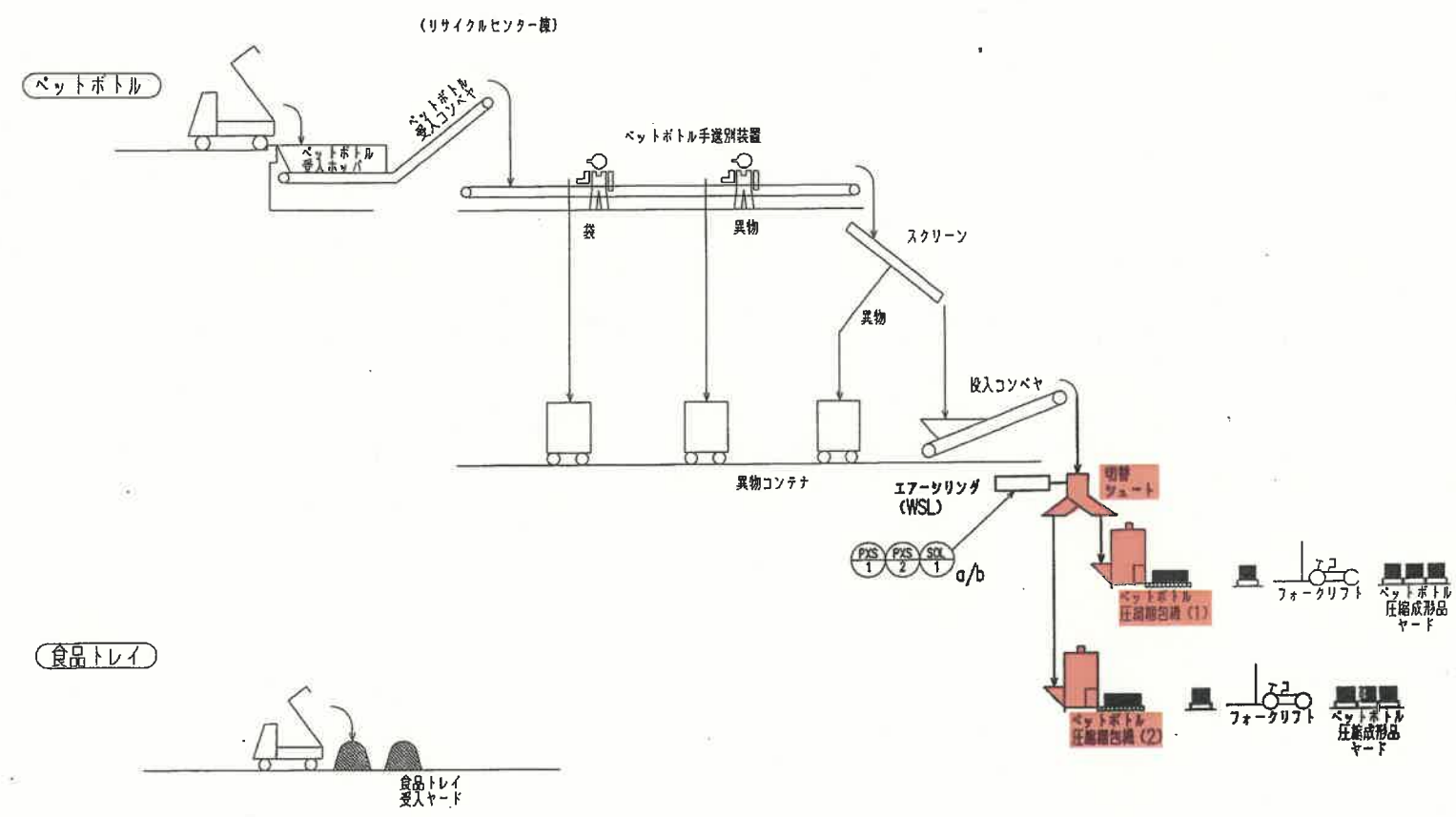
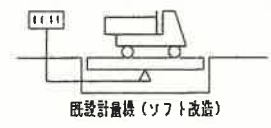




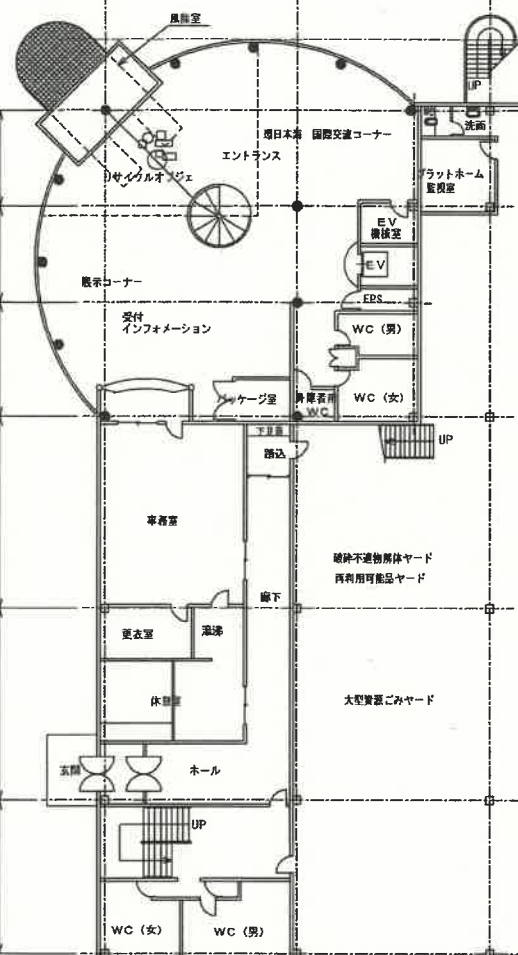
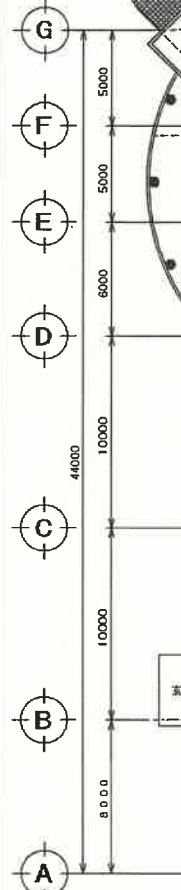
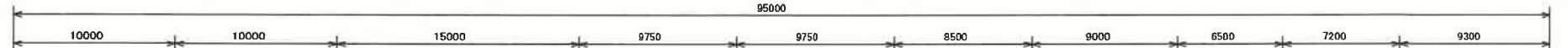
※本図の薄い部分につきましては現状機械が停止しているものとなります。

環境クリーンセンター定期修繕処理フロー図(1/2)

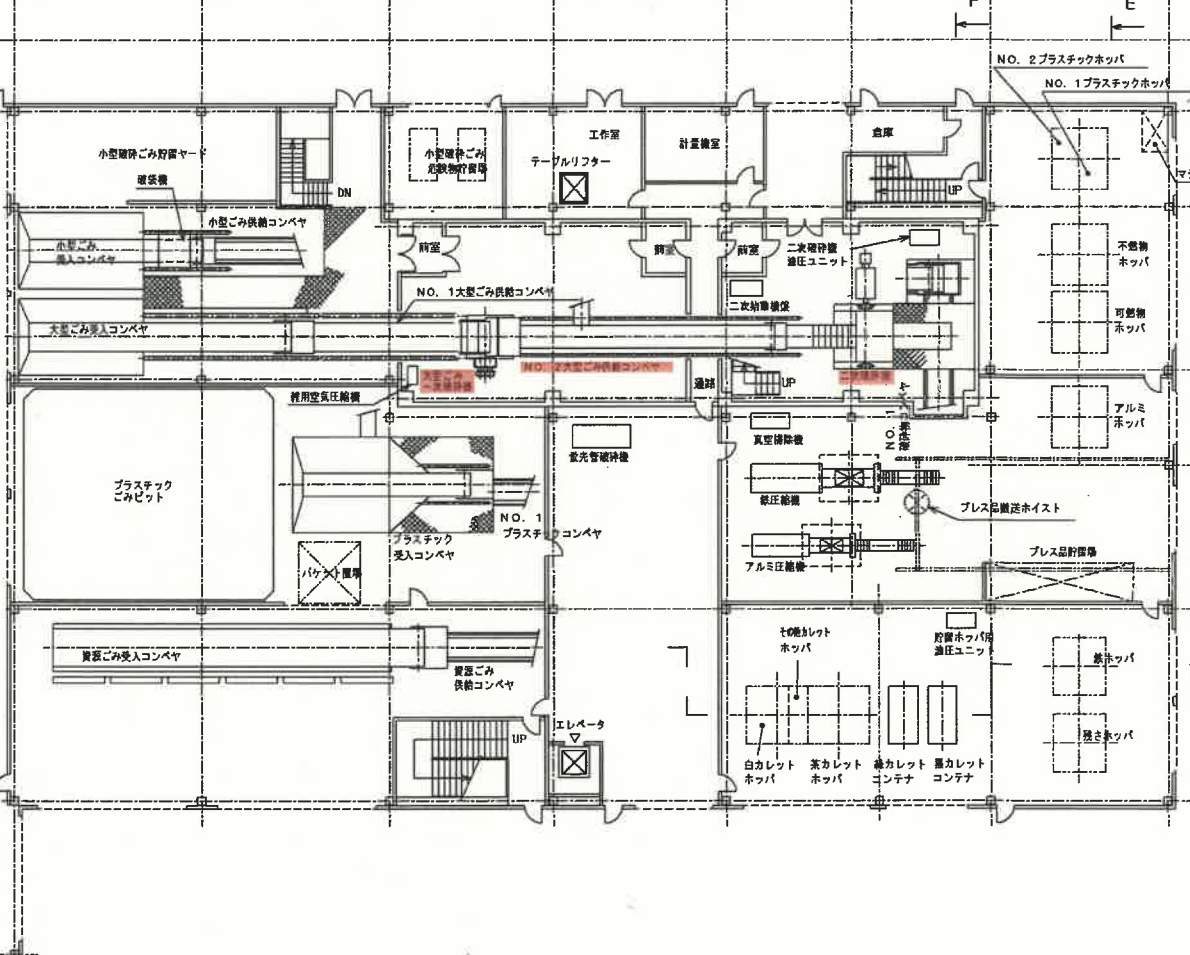
製作番号	注文主	製作数	摘要	年月	担当



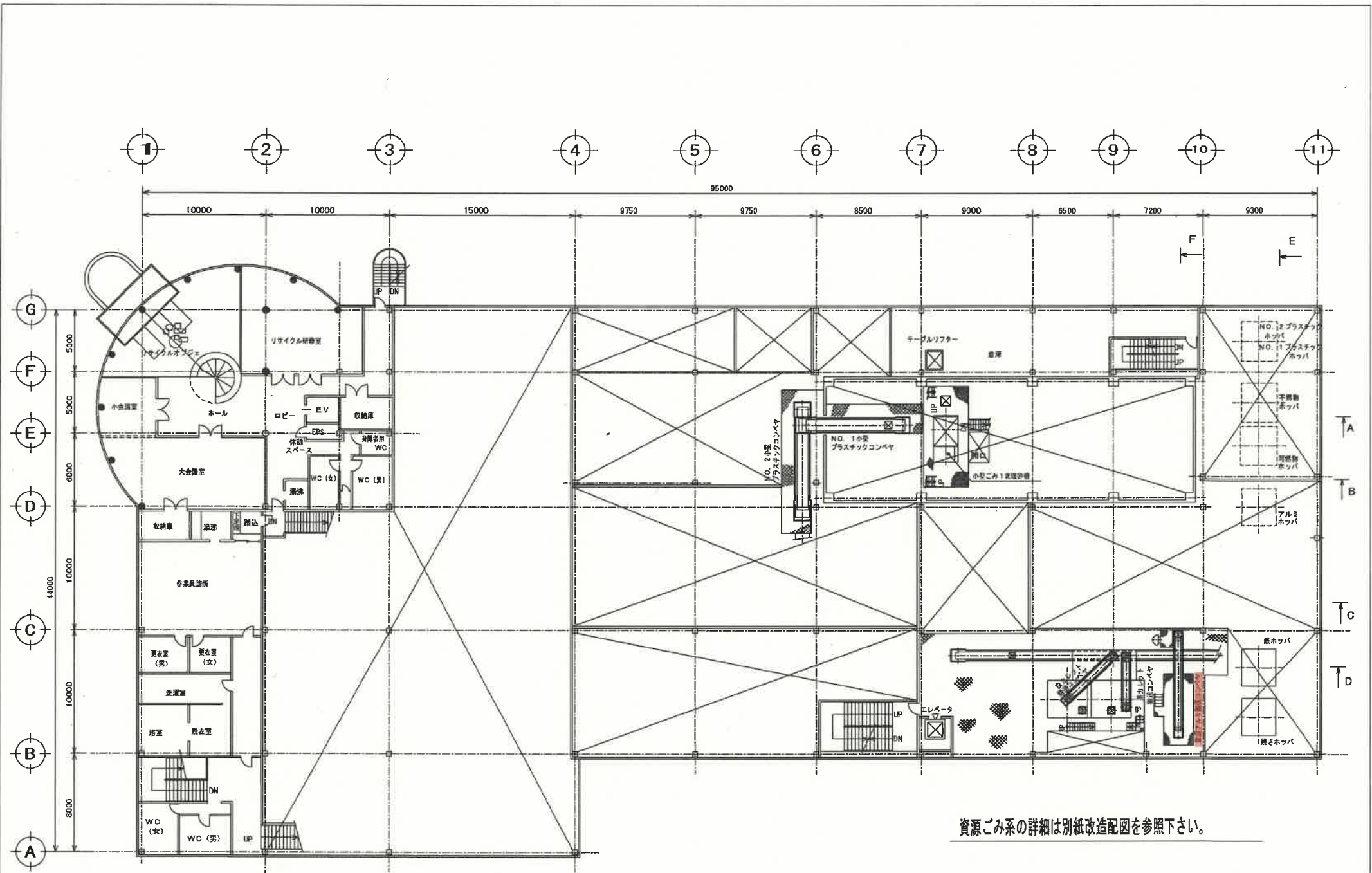
環境クリーンセンター定期修繕  
 処理フロー図 (2/2)  
 (ペットボトルリサイクルセンター)



プラットホーム

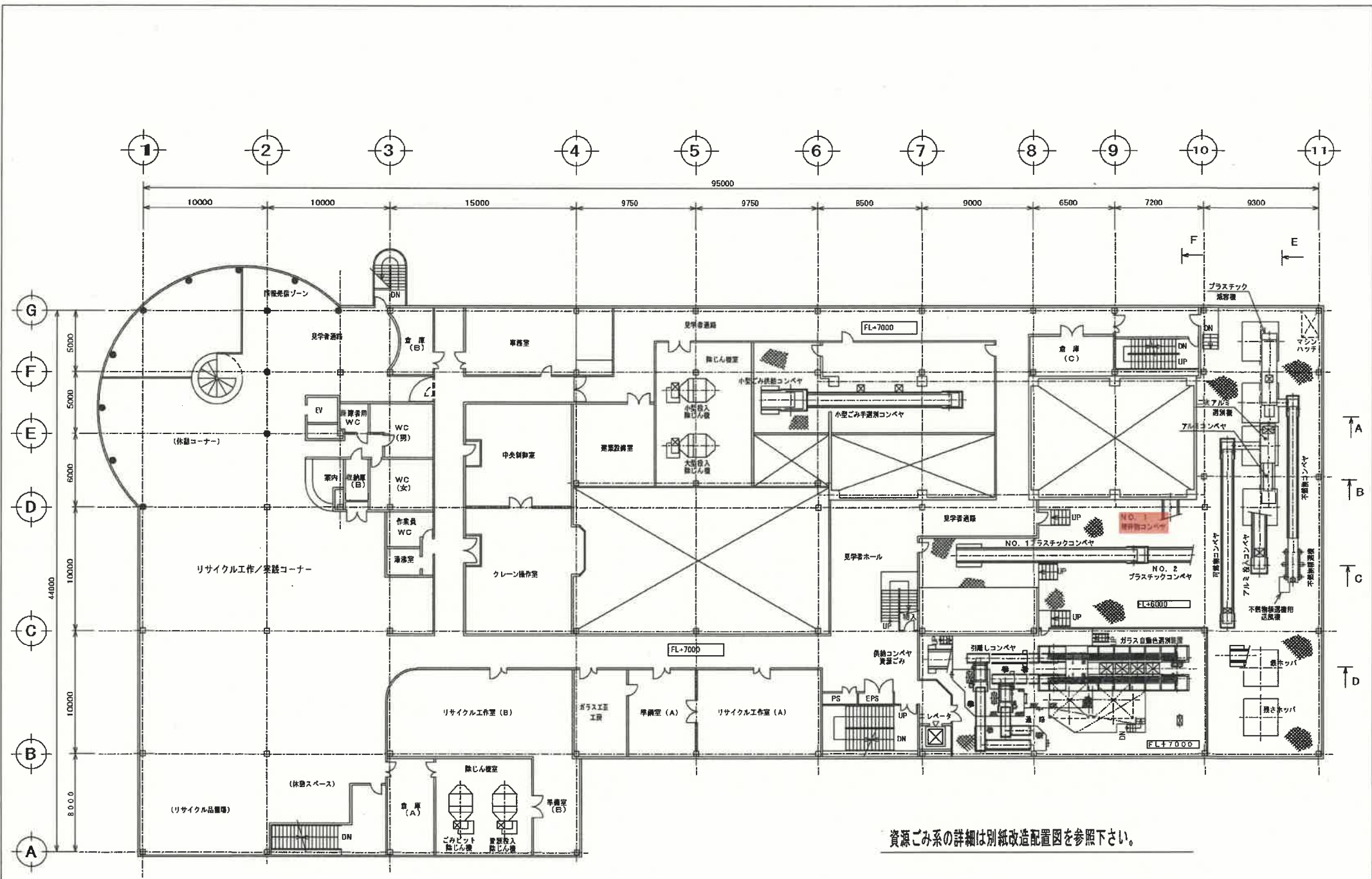


リサイクルプラザ  
1階平面図



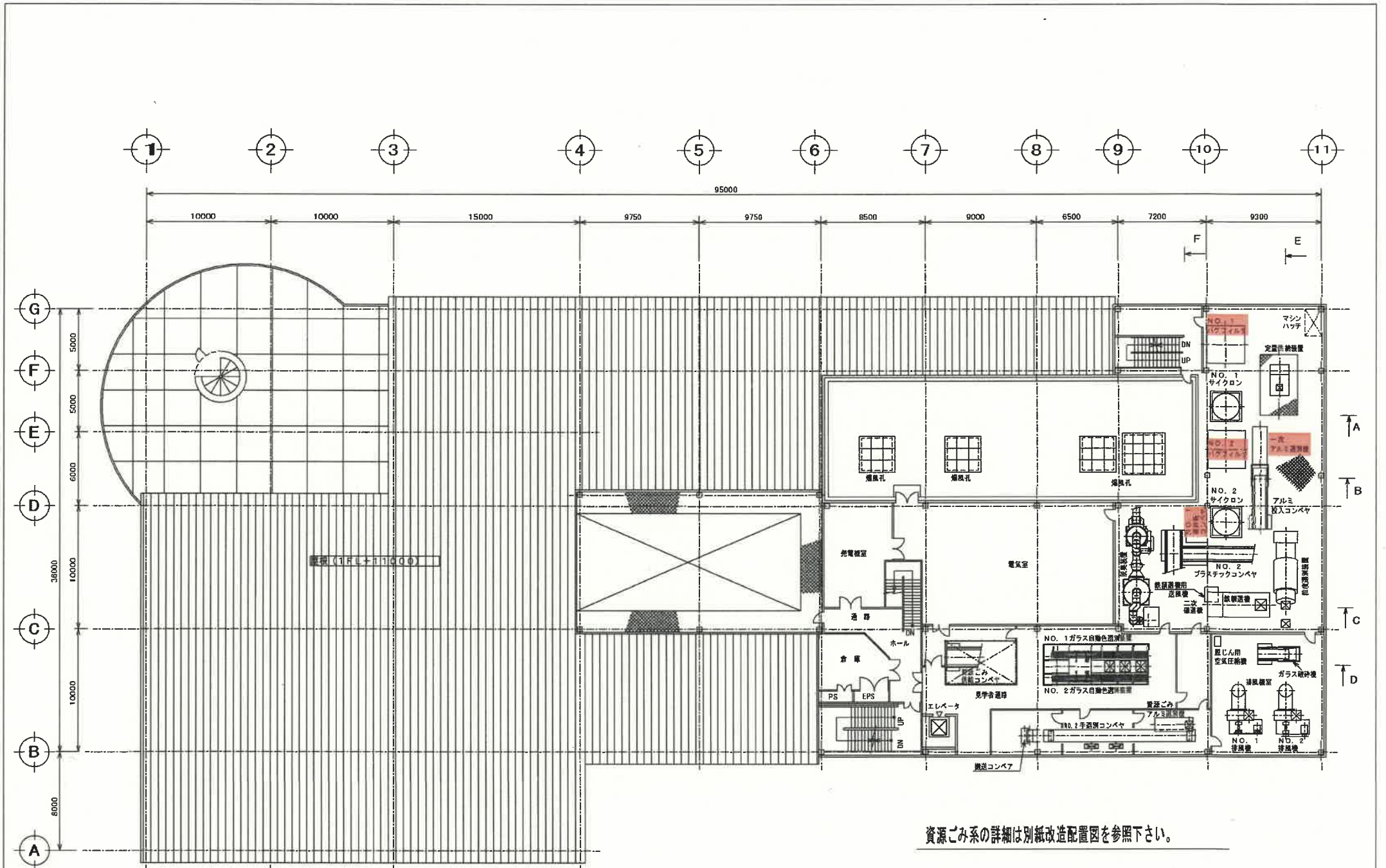
資源ごみ系の詳細は別紙改造配図を参照下さい。

リサイクルプラザ  
2階平面図



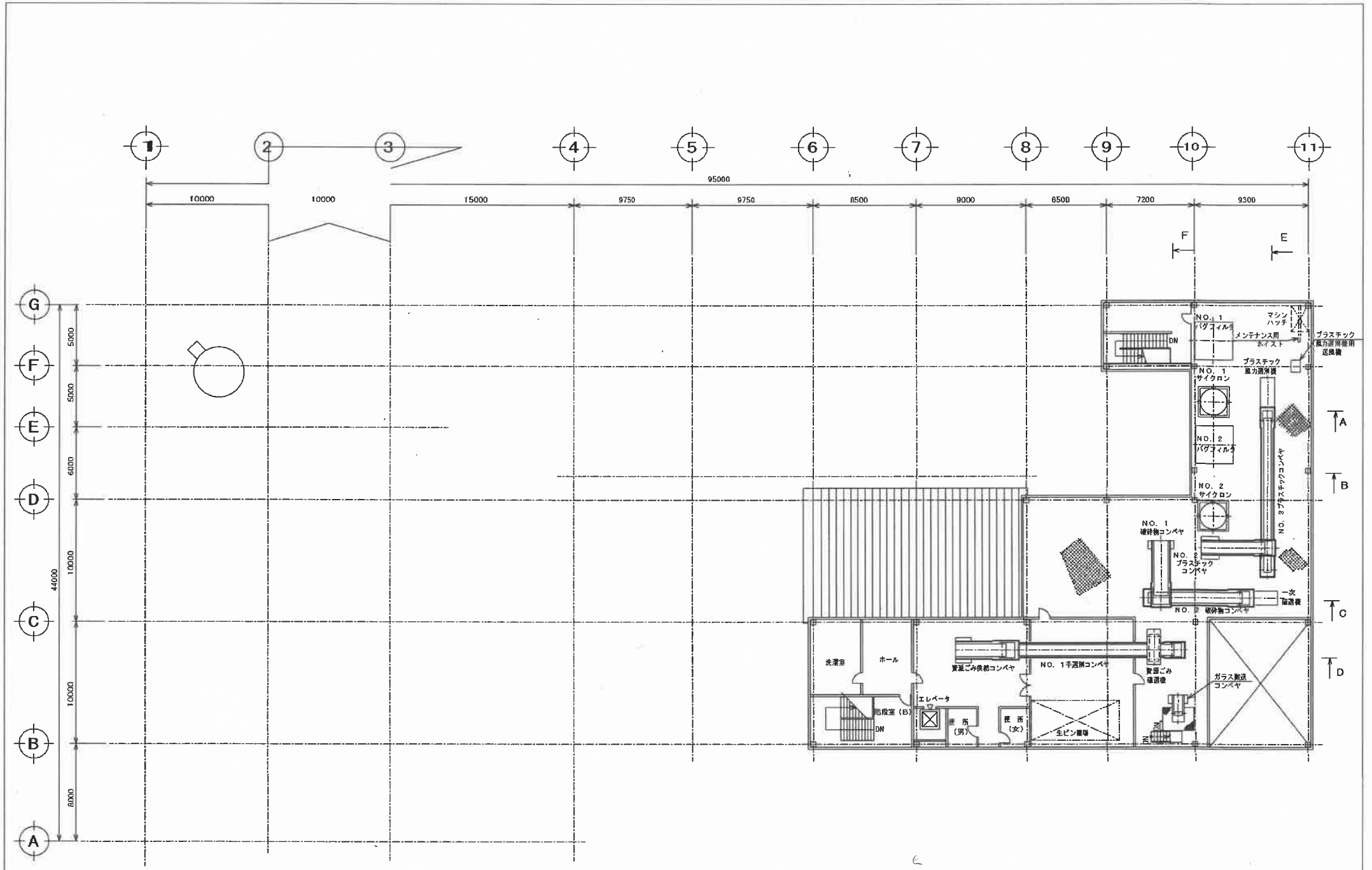
資源ごみ系の詳細は別紙改造配置図を参照下さい。

リサイクルプラザ  
3階平面図

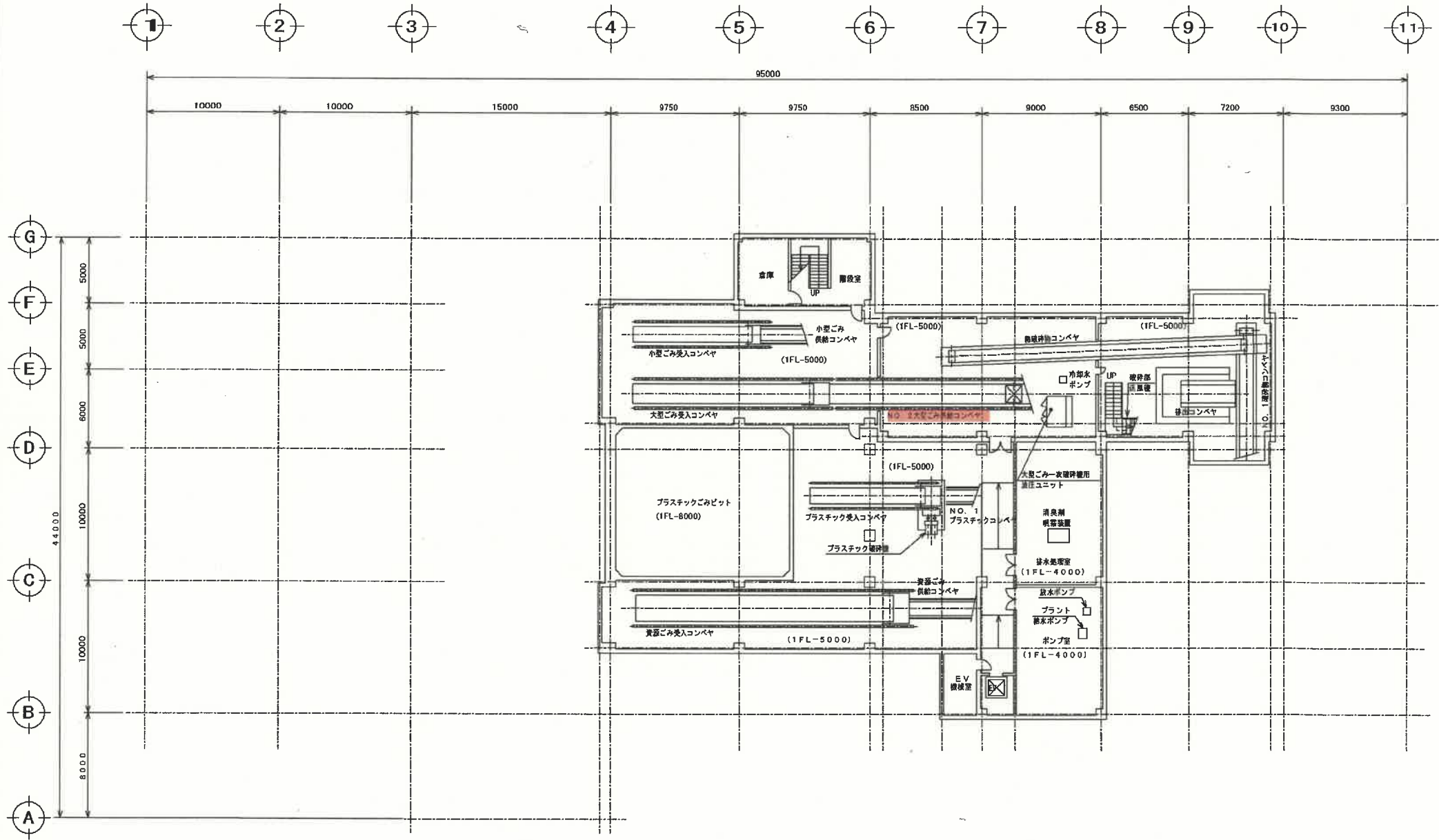


資源ごみ系の詳細は別紙改造配置図を参照下さい。

リサイクルプラザ  
4階平面図

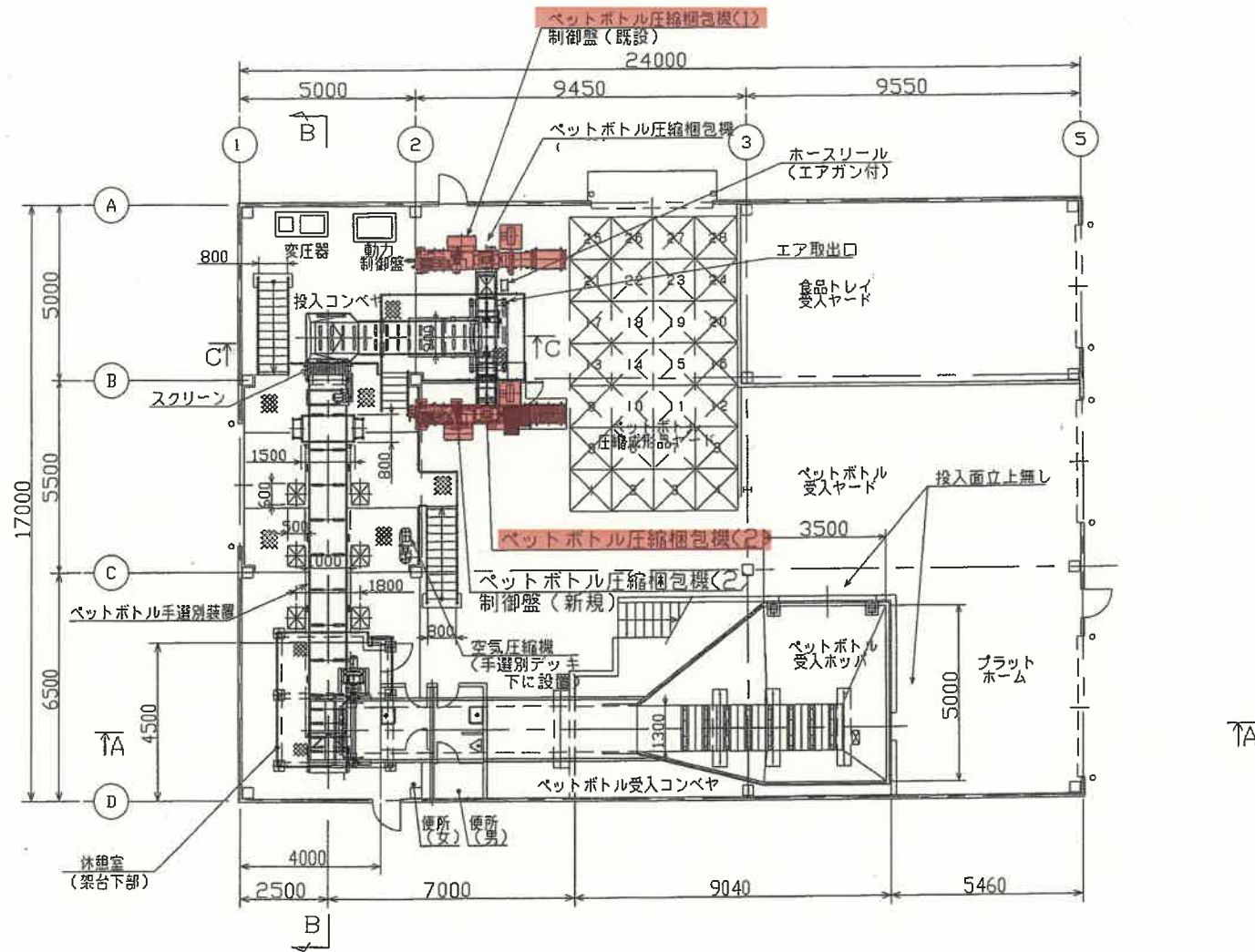


リサイクルプラザ  
5階平面図

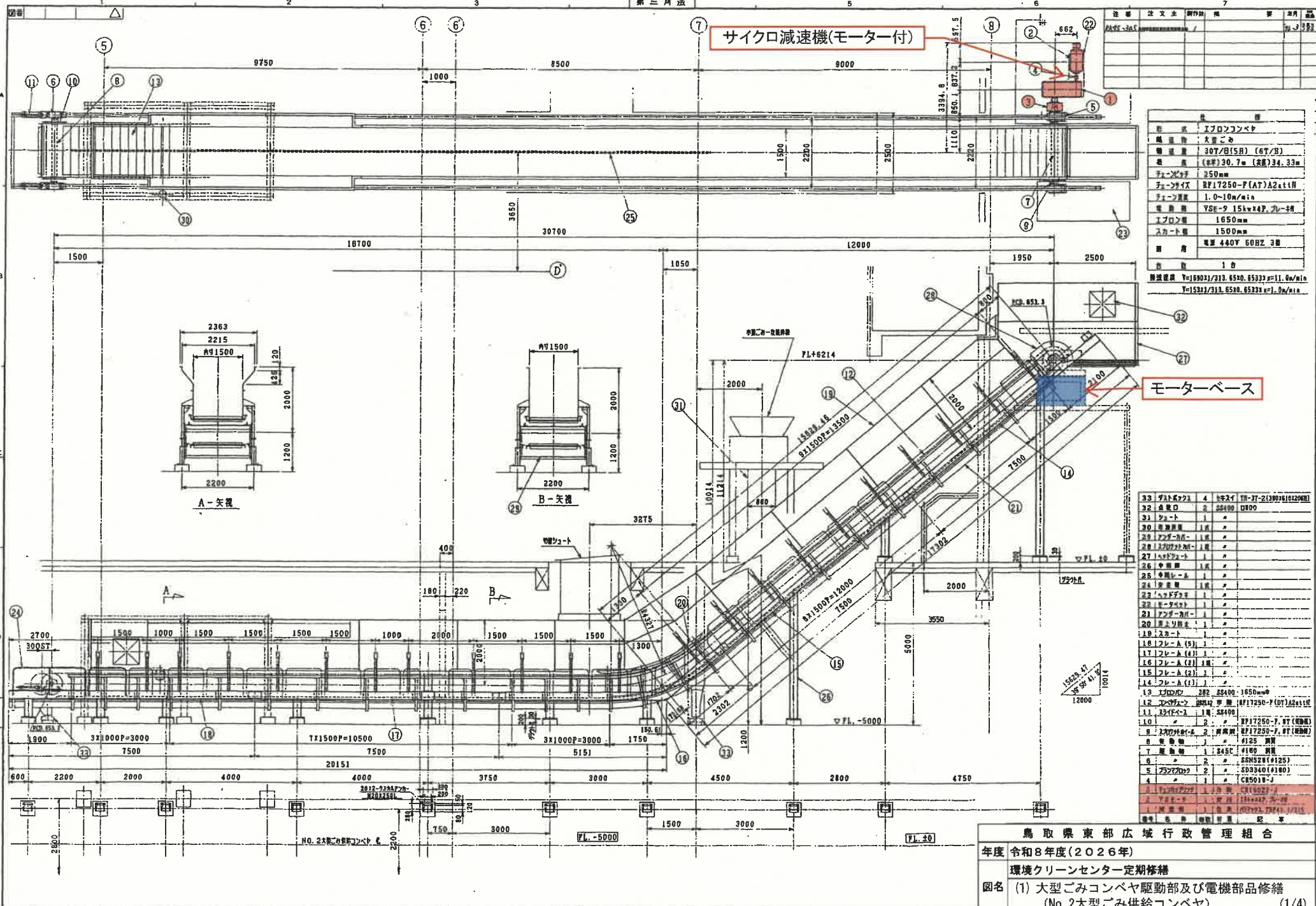


リサイクルプラザ  
地階平面図

DATE	CORRECTION	CORRECT NO.	DRAW
..			
..			



環境クリーンセンター定期修繕  
 ペットボトルリサイクルセンター平面図



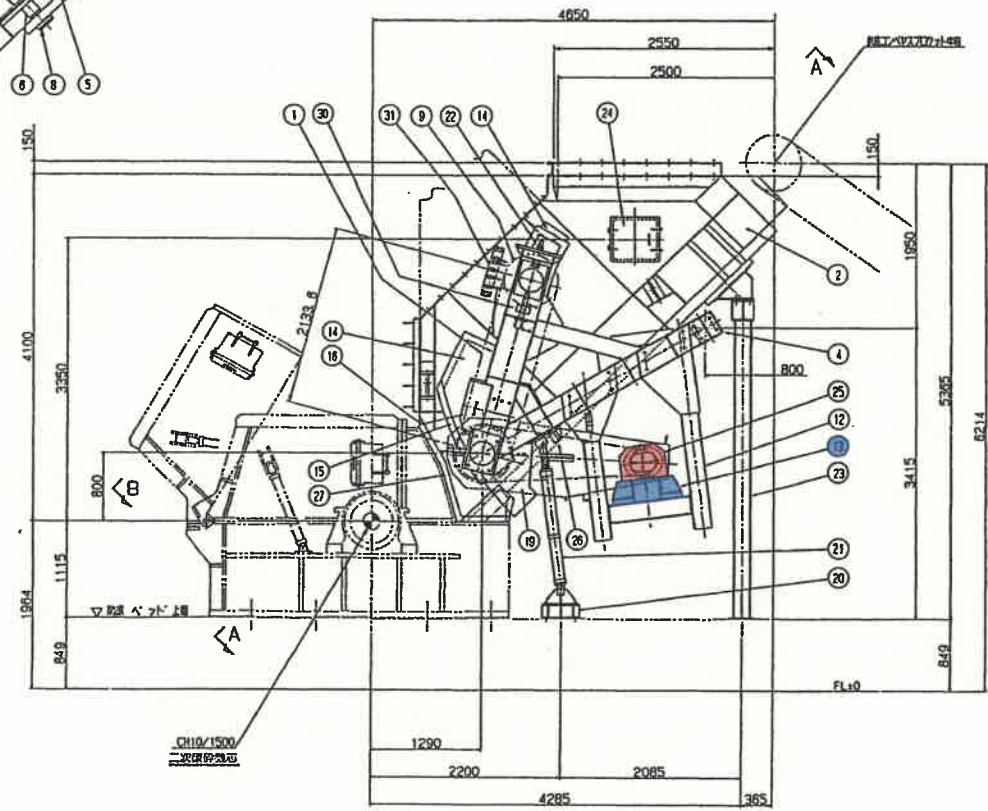
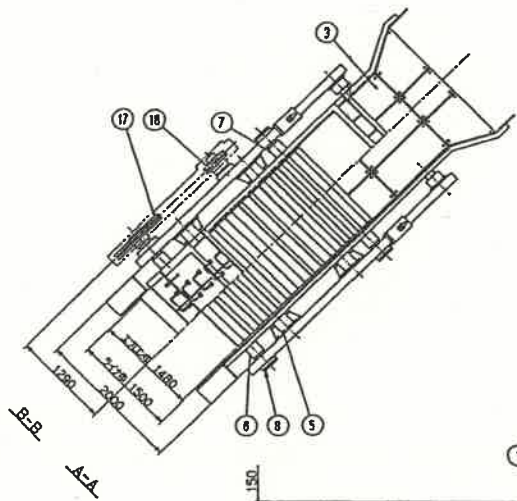
サイクロ減速機(モーター付)

品名	仕様
型式	エプロンコンベヤ
機種名	大型ごみ
幅員	30T/B(5B) (6T/B)
長さ	(総長)30.7m (実長)34.33m
チェーンピッチ	250mm
チェーンサイズ	RP17250-F(AT)A2x4H
チェーン速度	1.0~10m/min
電機機	YSE-9 15kw/4P、フルシ
エプロン厚	1650mm
スカート厚	1500mm
駆動機	電圧 440V 60HZ 3相
台数	1台
駆動速度	V=16901/313.6520.65333 r=11.6w/min V=15321/313.6520.65333 r=1.0w/min

モーターベース

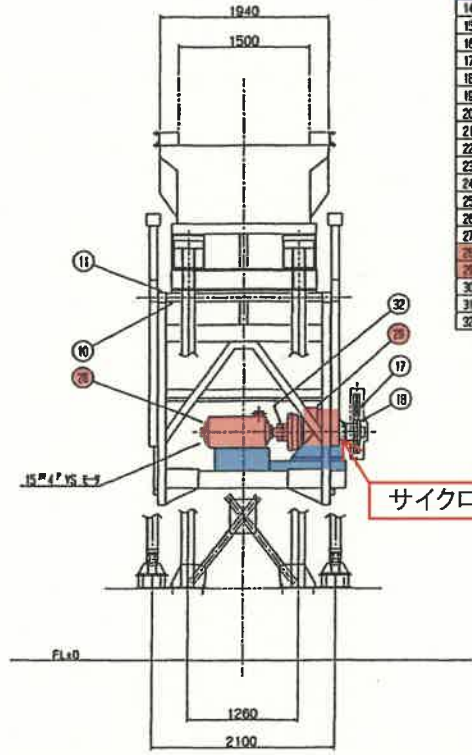
品名	仕様
33	ダクトボックス 4
32	点検口 2
31	シャット 1
30	駆動機 1
29	アンダーカバ 1
28	スカート外カバ 1
27	ヘッドシャット 1
26	中間機 1
25	中間レベル 1
24	中間機 1
23	ヘッドシャット 1
22	アンダーカバ 1
21	アンダーカバ 1
20	ヘッドシャット 1
19	スカート 1
18	レベルA (5)
17	レベルA (4)
16	レベルA (3)
15	レベルA (2)
14	レベルA (1)
13	チェーン 282 22400 1650mmφ
12	チェーンの調整装置 RP17250-F(AT)A2x4H
11	シャット 1
10	2
9	2
8	駆動機 1
7	駆動機 1
6	2
5	2
4	1

鳥取県東部広域行政管理局  
 年度 令和8年度(2026年)  
 環境クリーンセンター定期修繕  
 図名 (1)大型ごみコンベヤ駆動部及び電機部品修繕  
 (No.2大型ごみ供給コンベヤ) (1/4)



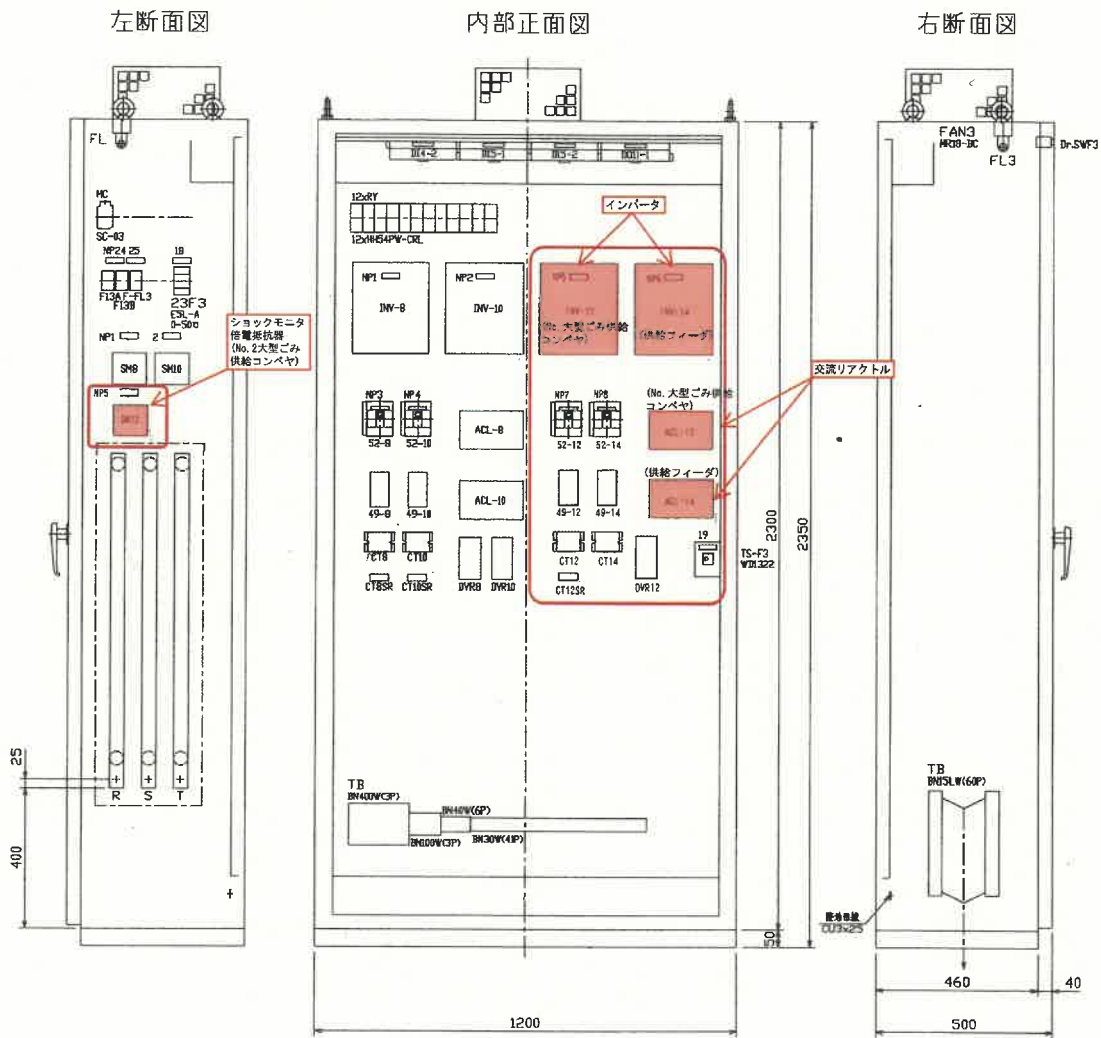
記号	仕様
形式	キヤタ型 フィーダ
サイズ	1000 1480 x 2140 (C to C)
エプロン速度	7.5 ~ 0.75 m/min
駆動速度	4.84 ~ 0.48 R/M
Vブレーキ	15" 4" 44P 80"
サイクロ減速機	1/121

NO.	名	材	寸	備
1	エプロン	SS	H	
2	シャフト	SS	H	
3	ブレード	SS	H	
4	フレーム	SS	H	
5	チェーン 昇降	SS	H	
6	駆動軸	炭素鋼		
7	駆動軸	炭素鋼		
8	歯車	炭素鋼		
9	スプロケット	SS	H	
10	炭素鋼	SS	H	
11	炭素鋼	SSM/オキス		
12	モーター	SS	H	
13	サイクロ減速機	SS	H	
14	スプロケット	SS	H	
15	スプロケット	SS	H	
16	炭素鋼	SS	H	
17	チェーン スケール (駆動)	SS	H	
18	チェーン スケール (モーター)	炭素鋼		
19	チェーン 引	SS	H	
20	シリンダ 駆動	SS	H	
21	駆動 シリンダ	φ100x400P		
22	チェーン チェーン 駆動	SS	H	
23	炭素鋼	SS	H	
24	軸受	SS	H	
25	モーター 引	SS	H	
26	駆動軸 引 プラケット	SS	H	
27	駆動軸 プラケット	SS	H	
28	モーター	SS	H	
29	サイクロ減速機	SS	H	
30	歯車	炭素鋼		
31	炭素鋼	SSP5002B		
32	ドラム フィーダ	φ300x18J		



鳥取県東部広域行政管理組合	
年度	令和8年度(2026年)
図名	環境クリーンセンター定期修繕 (1)大型ごみ系コンベヤ 駆動部および電機部品修繕 (供給フィーダ) (2/4)

This material and the information therein is the property of  
 Fuji Electric Co., Ltd. They shall be neither reproduced nor  
 distributed in any form without the written permission of  
 Fuji Electric Co., Ltd. This material is for the manufacturing purpose only.  
 The copyright notice remains of Fuji Electric Co., Ltd.



NP.NO	記入文字	型式
1	大型ごみ受入コンベヤ	NP12S
2	No.1大型ごみ供給コンベヤ	NP12S
3	大型ごみ受入コンベヤ	NP002S
4	No.1大型ごみ供給コンベヤ	NP002S
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18	室内温度検定	NP12S
19	室内ファン	NP12S
20		
21		
22		
23		
24	電算表示灯	NP12S
25	室内照明	NP12S
26		
27		
28		
29		
30		
31		
32		
33		
34		
35		
36		
37		
38		
39		
40		

鳥取県東部広域行政管理組合

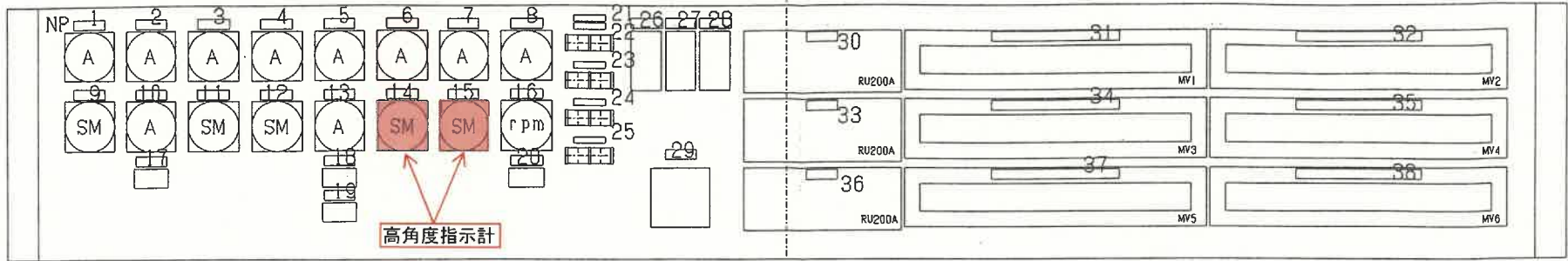
年度 令和8年度(2026年)

環境クリーンセンター定期修繕

図名 (1) 大型ごみコンベヤ駆動部及び電機部品修繕

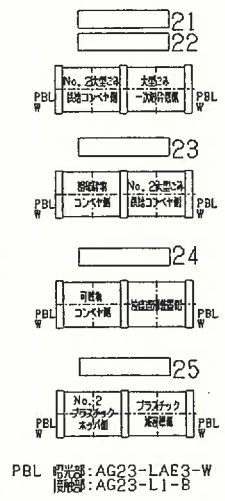
(3/4)

# 計器面



## 大型資源ごみ系

### NP板一覧表



PBL 駆動部: AG23-LAE3-W  
 駆動部: AG23-L1-B

No.	記入文字	型式	名板型式	デバイス
1	プラスチック受入コンベヤ	SWR-6 0~15A	NP12S	A50
2	プラスチック減容機	SWR-6 0~75A	NP12S	A-P1
3	大型ごみ受入コンベヤ	SWR-6 0~25A	NP12S	AB
4	No. 1大型ごみ供給コンベヤ	SWR-6 0~25A	NP12S	A10
5	大型ごみ一次破砕機 (A)	SWR-6 0~250A	NP12S	AOU1
6	No. 2大型ごみ供給コンベヤ	SWR-6 0~30A	NP12S	A14
7	供給フィーダ	SWR-6 0~30A	NP12S	A15
8	二次破砕機	SWR-6 0~60A	NP12S	A-CR
9	プラスチック受入コンベヤ	SVF-8 0~10m/min	NP12S	SM50
10	プラスチック減容機ヒータ	SWR-6 0~30A	NP12S	A62
11	大型ごみ受入コンベヤ	SVF-8 0~10m/min	NP12S	SM8
12	No. 1大型ごみ供給コンベヤ	SVF-8 0~10m/min	NP12S	SM10
13	大型ごみ一次破砕機 (B)	SWR-6 0~250A	NP12S	AOU2
14	No. 2大型ごみ供給コンベヤ	SVF-8 0~10m/min	NP12S	SM14
15	供給フィーダ	L-80 0~7.5m/min	NP12S	SM15
16	二次破砕機	L-80 0~750rpm	NP12S	rpm
17	プラスチック減容機 運転時間	CD5L-HDN6M	NP12S	HM1
18	大型ごみ一次破砕機 運転時間	CD5L-HDN6M	NP12S	HM2
19	大型ごみ一次破砕機 排出回数	CD5L-FDP6M	NP12S	CNT1
20	二次破砕機 運転時間	CD5L-HDN6M	NP12S	HM3
21	運転系統選択	—	NP002S	
22	大型ごみ受入コンベヤ 下部切替ショート	AG23-	NP002S	
23	大型ごみ一次破砕機 下部切替ショート	AG23-	NP002S	
24	一次破砕機 下部切替ショート	AG23-	NP002S	
25	定量供給装置 下部切替ショート	AG23-	NP002S	
26	プラスチック減容機 温度計	—	NP12S	T12

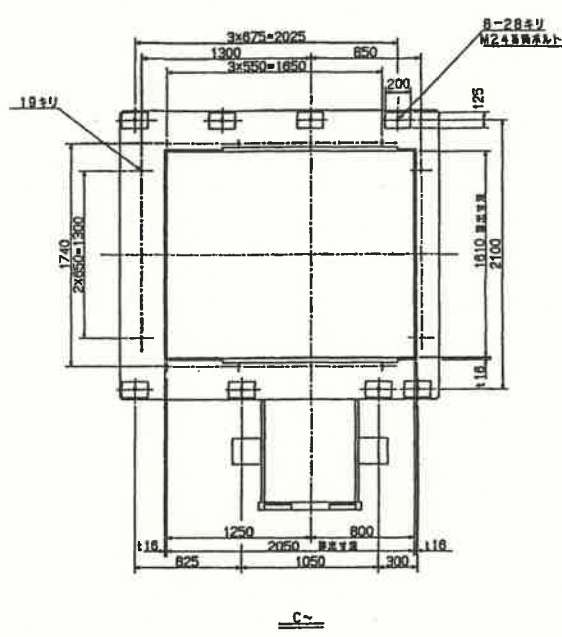
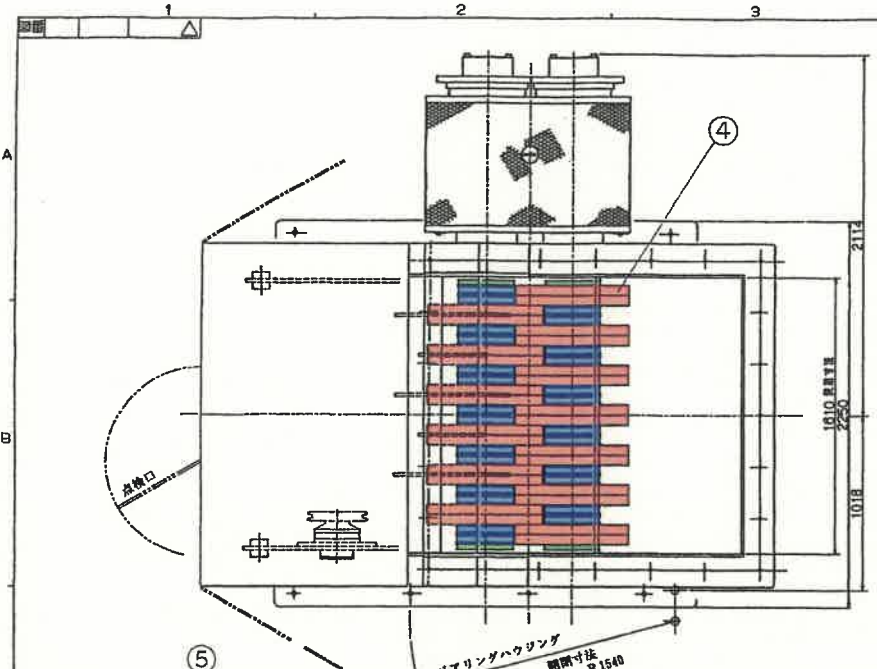
No.	記入文字	型式	名板型式	デバイス
27	供給フィーダ レベル計		NP12S	L11
28	二次破砕機 出口シュート温度計		NP12S	TL1
29	二次破砕機駆動時計	VALARM-1 J-100mm/S	NP12S	VRM
30	工場廃棄物搬出		NP12S	
31	工場廃棄物搬出 資源ごみ投入部 / プラザ 稼働状態 資源ごみ搬送機		25x200	
32	資源ごみアルミ選別機 ガラス自動色選別装置 / 圧縮機 ガラス破砕機		25x200	
33	プラザ稼働 計量機		NP12S	
34	小型ごみ受入コンベヤ 大型ごみ一次破砕機入口 / 小型ごみ一次破砕機入口 No. 2大型ごみ供給コンベヤ		25x200	
35	二次破砕機入口 二次破砕機 / 二次破砕機出口 プラットホーム		25x200	
36	プラットホーム		NP12S	
37	位置選別装置 二次アルミ選別機 / 不燃物ホッパ 可燃物ホッパ		25x200	
38	プラスチック破砕機入口 定量供給装置 プラスチック減容機 No. 2プラスチックホッパ		25x200	
39				
40				

## 鳥取県東部広域行政管理組合

年度 令和8年度(2026年)

環境クリーンセンター定期修繕

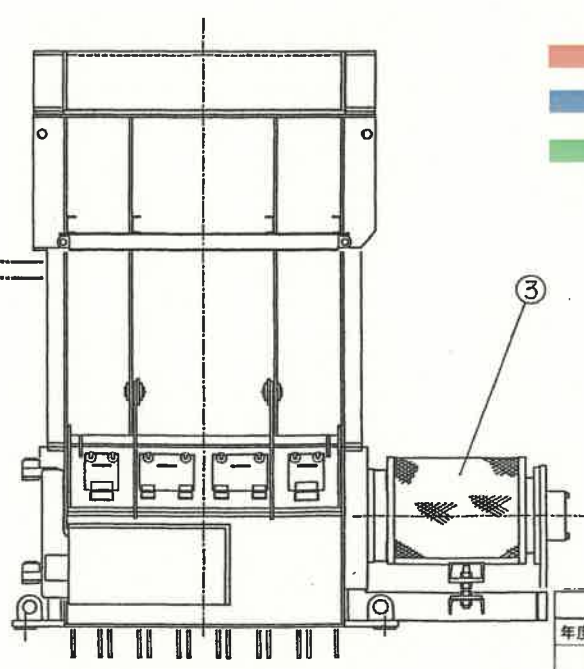
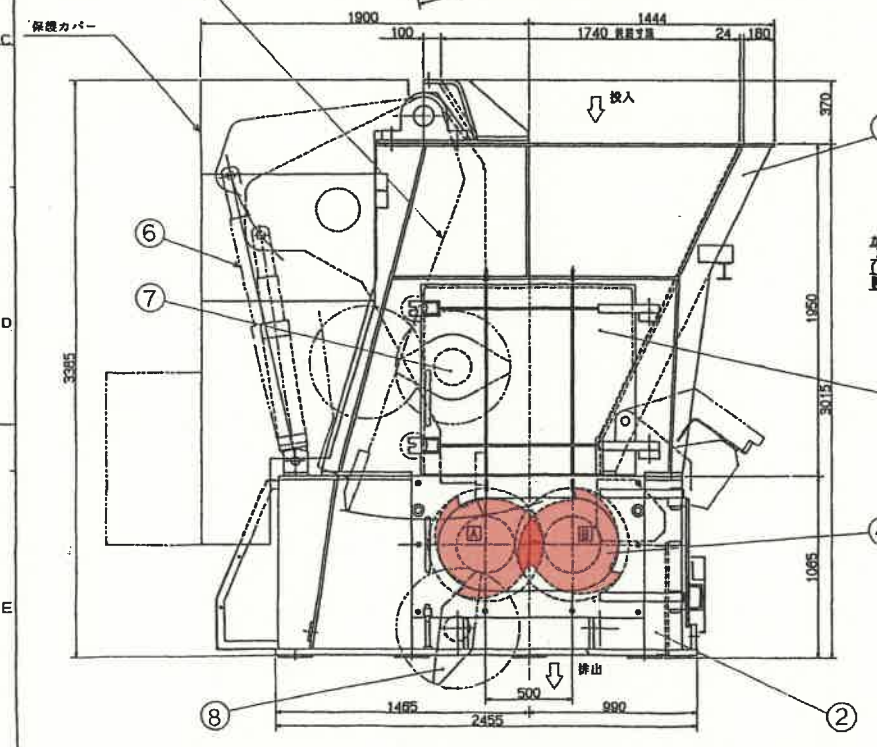
図名 (1) 大型ごみコンベヤ駆動部及び電機部品修繕  
 (4/4)



注番	注文主	型内	数	単位	品
RK25-312	鳥取県庁		1	台	

型式		羽圧式之制断破砕機	
自重	AD-7	20t	(基準)
寸法	810-7	25r	(基準)
カッタディスク径		φ880	×120(標準)

名称	材質
シャフト	クロムモリブデン鋼材
カッタディスク	クロムモリブデン鋼材
フレーム	一般構造用圧延鋼材
フィードプレート	一般構造用圧延鋼材
フィードプレート スクレーパ	機械構造用炭素鋼鋼材
スクレーパ	一般構造用圧延鋼材



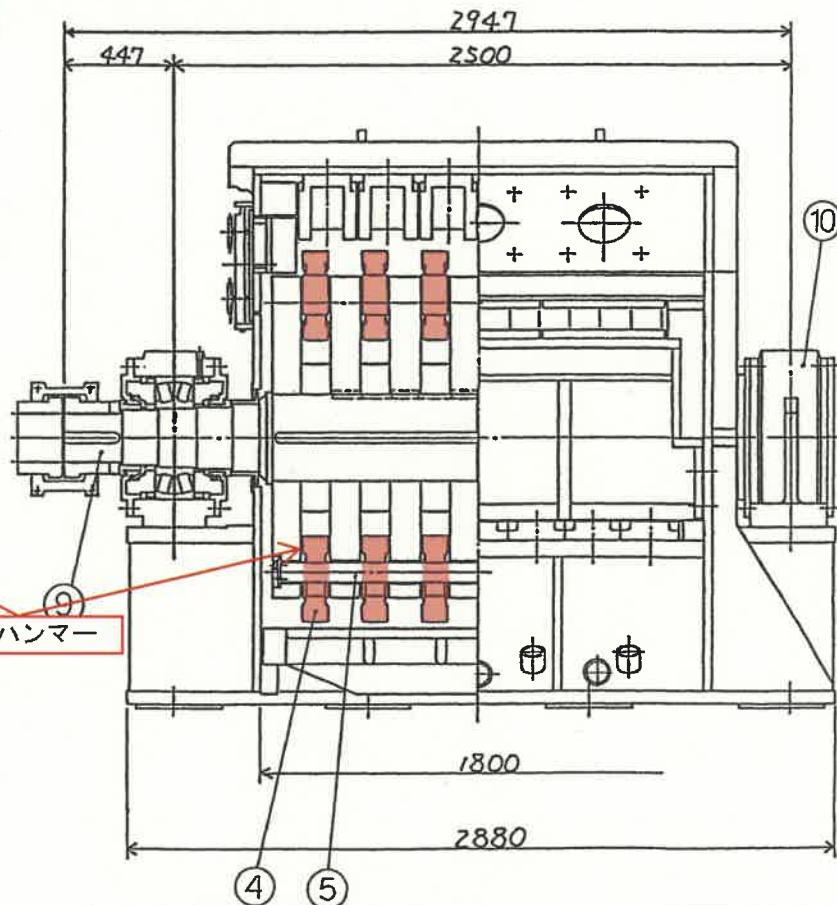
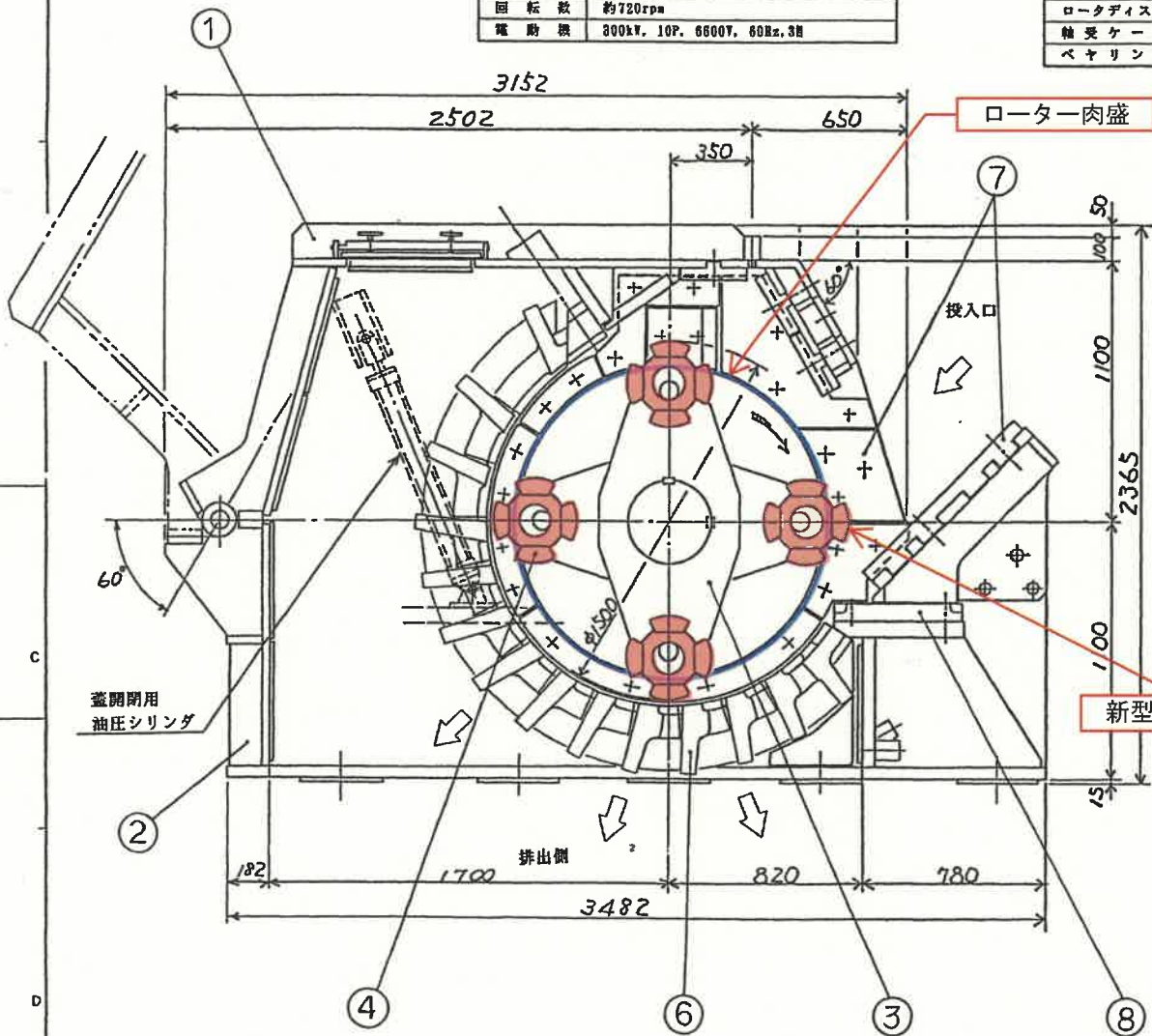
- カッタディスク
- ディスタンスピース (116t)
- ディスタンスピース (31t)

鳥取県東部広域行政管理局	
年度	令和8年度(2026年)
図名	環境クリーンセンター定期修繕 (2) 大型ごみ一次破砕機修繕

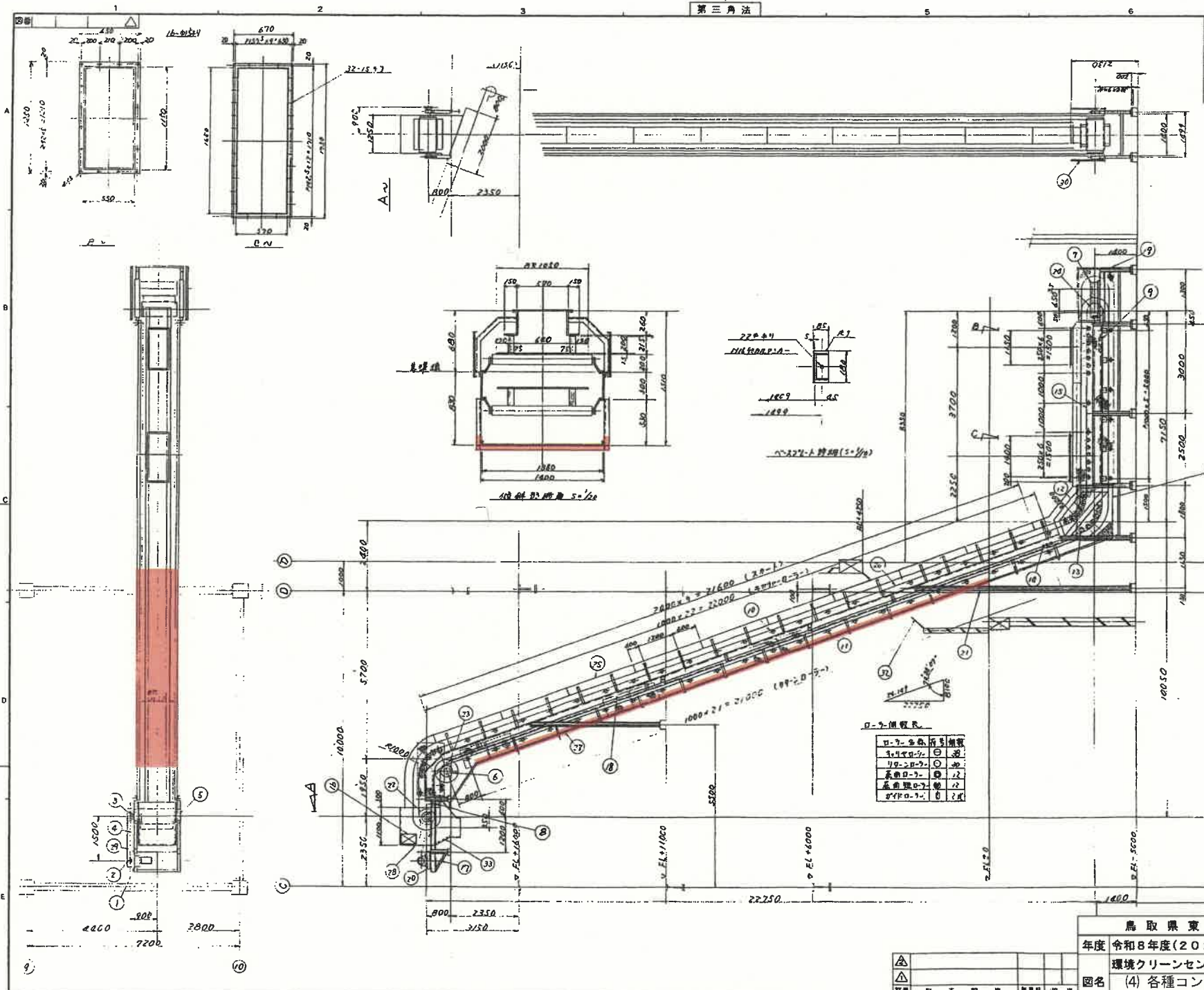
機種	構成	仕様
形式	機型回転式破砕機 (ハンマクラッシャ) クリモト形番 CR10/1500	
数量	1基	
定格処理量	6.0t/h	
構造	鋼板溶接構造	
ロータ寸法	ロータ径 1500mm × ロータ有効巾 1500mm	
駆動方式	モータ直結駆動	
回転数	約720rpm	
電動機	300kW, 10P, 6600V, 60Hz, 3H	

主要	部品	材質
ケーシング	一般構造用圧延鋼材	SS400
ハンマ	高マンガン鋼焼結品	SCMnB2
ハンマピン	クロムモリブデン鋼鋼材	SCM435
グレートパ	高マンガン鋼焼結品	SCMnB11
アンビル	高マンガン鋼焼結品	SCMnB11
ライナ	高マンガン鋼焼結品	SCMnB11
主 軸	炭素鋼鍛造品	SF480
ロータディスク	一般構造用圧延鋼材	SS400
軸受ケース	炭素鋼焼結品	SC450
ベヤリング	自動調心ころ軸受	

注番	注文主	製作廠	備	要	年月	NO.



鳥取県東部広域行政管理組合	
年度	令和8年度(2026年)
環境クリーンセンター定期修繕	
図名	(3)大型ごみ二次破砕機修繕



注	注	注	注	注	注
1	2	3	4	5	6

仕様

送り速	450 mm/min
最大送り速	600 mm/min
最大送り速	600 mm/min
最大送り速	600 mm/min
最大送り速	600 mm/min
最大送り速	600 mm/min
最大送り速	600 mm/min
最大送り速	600 mm/min
最大送り速	600 mm/min
最大送り速	600 mm/min
最大送り速	600 mm/min

$$V = 1.250 \times 1/25 \times 1/25 \times 0.532 = 1.15 \text{ m/min}$$

コンベヤ仕様

長さ	20782 mm (鋼製部)
(長さ)	8780 mm (木製部)
幅	9524 mm (鋼製部)
幅	9524 mm (鋼製部)
幅	9524 mm (鋼製部)
幅	9524 mm (鋼製部)
幅	9524 mm (鋼製部)
幅	9524 mm (鋼製部)
幅	9524 mm (鋼製部)
幅	9524 mm (鋼製部)
幅	9524 mm (鋼製部)

23. 鋼製部 1 台 1300
24. 鋼製部 1 台 1300
25. 鋼製部 1 台 1300
26. 鋼製部 1 台 1300
27. 鋼製部 1 台 1300
28. 鋼製部 1 台 1300
29. 鋼製部 1 台 1300
30. 鋼製部 1 台 1300
31. 鋼製部 1 台 1300
32. 鋼製部 1 台 1300
33. 鋼製部 1 台 1300
34. 鋼製部 1 台 1300
35. 鋼製部 1 台 1300
36. 鋼製部 1 台 1300
37. 鋼製部 1 台 1300
38. 鋼製部 1 台 1300
39. 鋼製部 1 台 1300
40. 鋼製部 1 台 1300
41. 鋼製部 1 台 1300
42. 鋼製部 1 台 1300
43. 鋼製部 1 台 1300
44. 鋼製部 1 台 1300
45. 鋼製部 1 台 1300
46. 鋼製部 1 台 1300
47. 鋼製部 1 台 1300
48. 鋼製部 1 台 1300
49. 鋼製部 1 台 1300
50. 鋼製部 1 台 1300
51. 鋼製部 1 台 1300
52. 鋼製部 1 台 1300
53. 鋼製部 1 台 1300
54. 鋼製部 1 台 1300
55. 鋼製部 1 台 1300
56. 鋼製部 1 台 1300
57. 鋼製部 1 台 1300
58. 鋼製部 1 台 1300
59. 鋼製部 1 台 1300
60. 鋼製部 1 台 1300

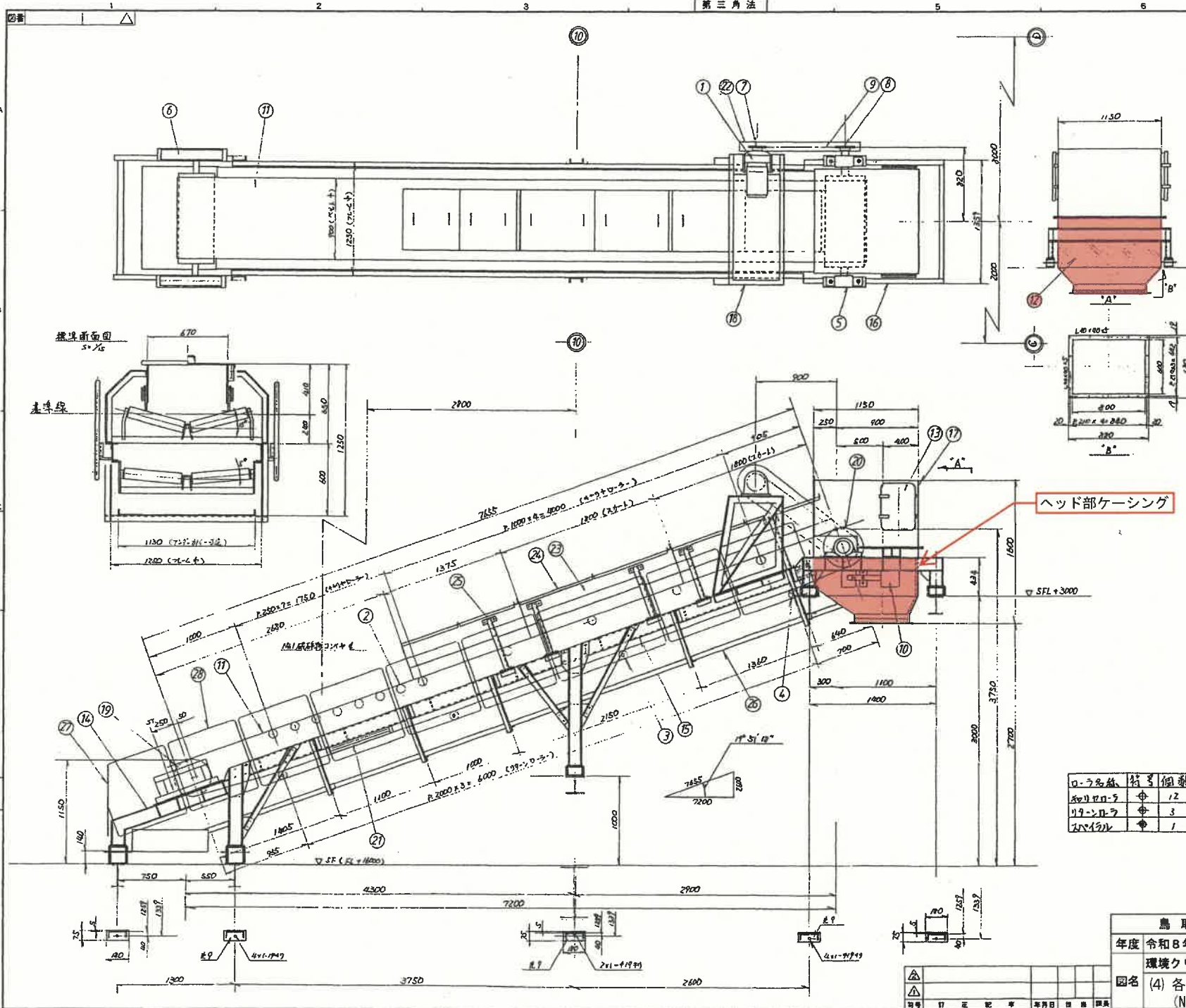
鳥取県東部広域行政管理局

年度 令和8年度(2026年)

環境クリーンセンター定期修繕

図名 (4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕 (No.1破砕物コンベヤ) (1/4)

訂	正	記	年	月	日	署名



注	番	文	主	修	訂	日	月	年
1							7	2026

仕様

輸送機	コンベヤ	MDA
輸送量	NOR 6.0 t/h MAX	7 t/h
長さ	7655 mm	水平延長 7200 mm
傾斜角	26.0°	MDA
傾斜角度	9° 51' 18"	
ベルト幅	200 mm	
ベルト速度	5.0 m/min	
駆動機	3.7 kW 4P 1/3S	
ベルトカバー	有り	
歩道	有り	
構造	鋼製	
電圧	400 V	60 Hz

$$V = 1750 \times 1/25 \times 17/19 \times 0.428 \times 60 = 402.4 \text{ m/min}$$

ヘッド部ケーシング

ローラ名称 付着個数

駆りローラ	12
リターンローラ	3
ガイドローラ	1

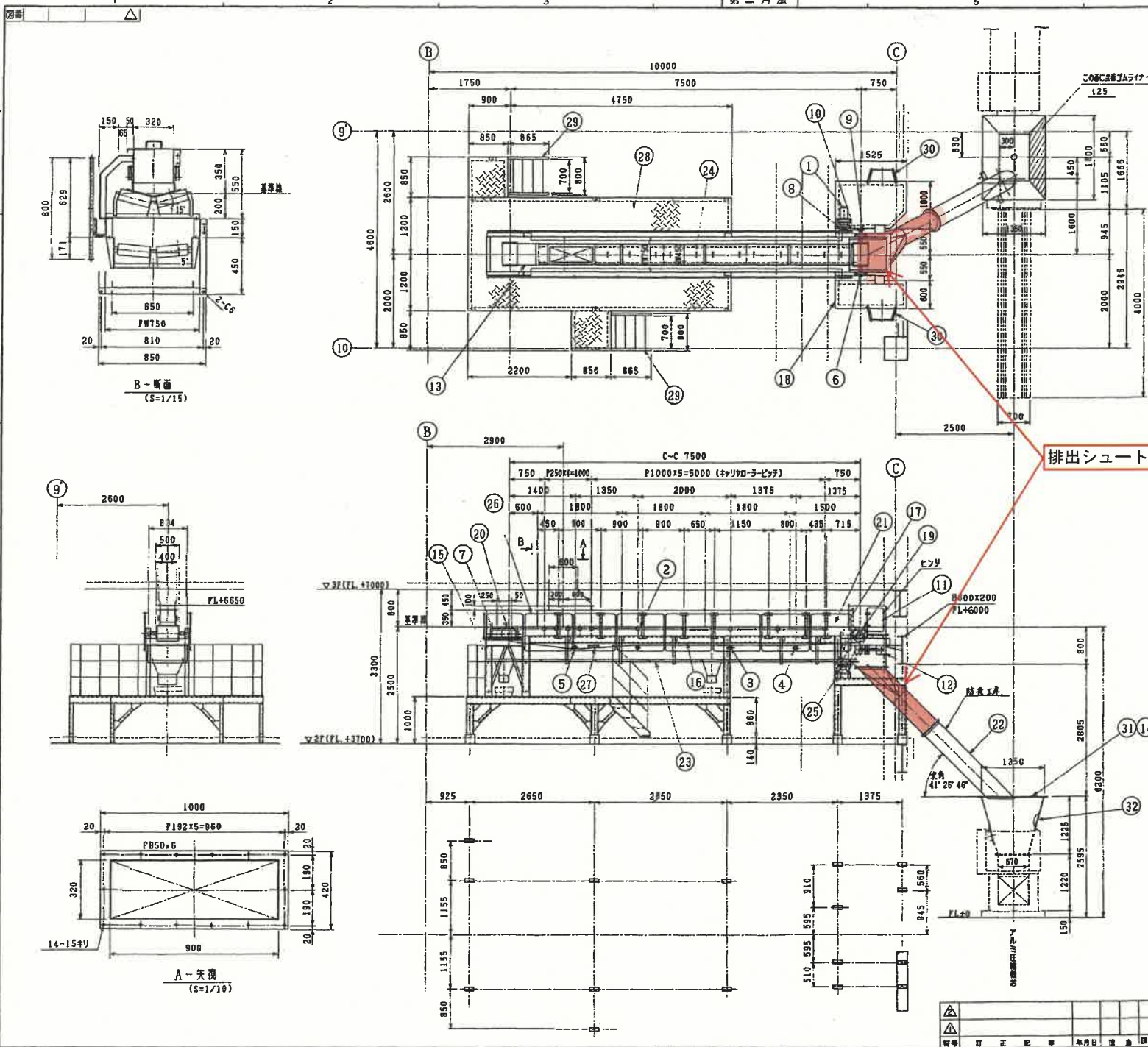
28	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-23
27	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-22
26	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-21
25	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-20
24	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-19
23	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-18
22	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-17
21	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-16
20	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-15
19	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-14
18	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-13
17	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-12
16	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-11
15	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-10
14	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-9
13	安全柵	2	SS400	59P 20A	N5-8
12	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-7
11	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-6
10	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-5
9	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-4
8	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-3
7	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-2
6	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-1
5	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-0
4	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-0
3	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-0
2	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-0
1	安全柵	1	SS400	59P 20A	N5-0

鳥取県東部広域行政管理組合

年度 令和8年度(2026年)

環境クリーンセンター定期修繕

図名 (4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕 (No.2破砕物コンベヤ) (2/4)



注	注	注	注	注	注	注	注
2425-154	macromon						

仕様

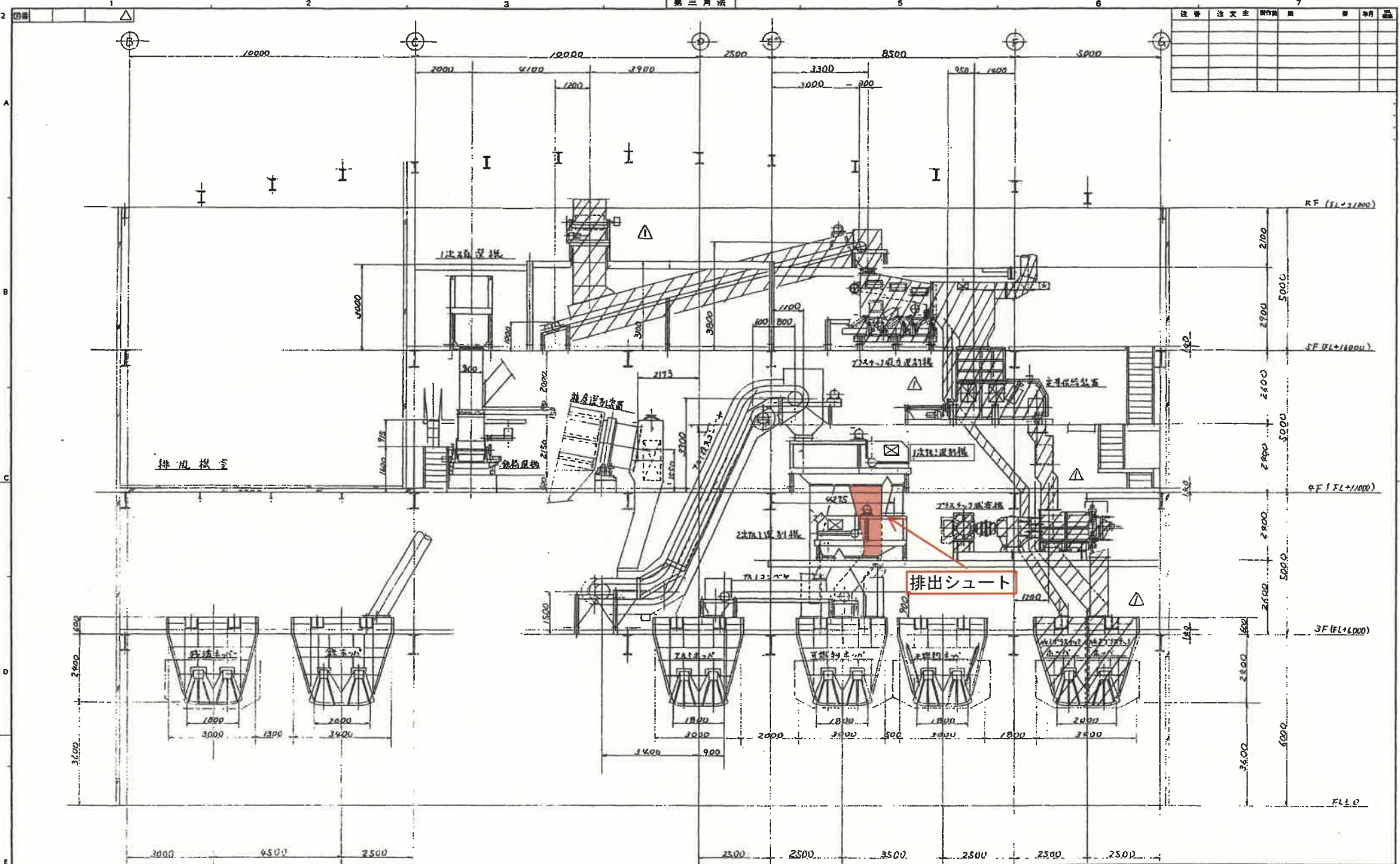
種類	アルミ
速度	MOR 0.45 T/H MAX T/H
幅員	実長 7500mm
傾斜角度	
ベルトサイズ	450W 普通ベルト
ベルト速度	40m/min
電機	1.5kw 4P 1/43
ベルトカバー	有
歩進	ヘッドレール
電圧	
電流	440V 60HZ

搬送速度 V=1750x1/43x17/1000.341x=41.6(m/min)

ローラ名称	規格	数量
キャリヤローラ	φ10	10
リターンローラ	φ2	2
スライダル	φ1	1
駆動スローラ	φ1	1

32	ライナー	1	φ6	(高規格品)
31	輸入ホップ	1	φ6	(高規格品)
30	バシゴ	2	φ6	
29	端蓋	2	φ6	
28	手摺	1	φ6	
27	チェーン	1	φ6	
26	手摺	1	φ6	
25	チェーン	1	φ6	
24	手摺	1	φ6	
23	チェーン	1	φ6	
22	ヘッド	1	φ6	
21	カート	1	φ6	
20	チェーン	1	φ6	
19	ヘッド	1	φ6	
18	ヘッド	1	φ6	
17	ヘッド	1	φ6	
16	ヘッド	1	φ6	
15	チェーン	1	φ6	
14	チェーン	1	φ6	
13	ベルト	1	φ6	
12	ヘッド	1	φ6	
11	ヘッド	1	φ6	
10	チェーン	1	φ6	
9	チェーン	1	φ6	
8	チェーン	1	φ6	
7	チェーン	2	φ6	
6	チェーン	2	φ6	
5	チェーン	1	φ6	
4	チェーン	1	φ6	
3	チェーン	2	φ6	
2	チェーン	10	φ6	
1	チェーン	1	φ6	

鳥取県東部広域行政管理局	
年度	令和8年度(2026年)
環境クリーンセンター定期修繕	
図名	(4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕 (資源ごみアルミ搬送コンベヤ) (3/4)



図名	図主	図番	図尺	図日	図者

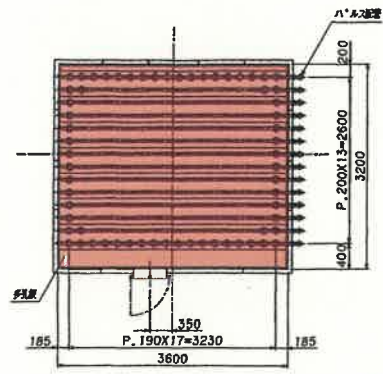
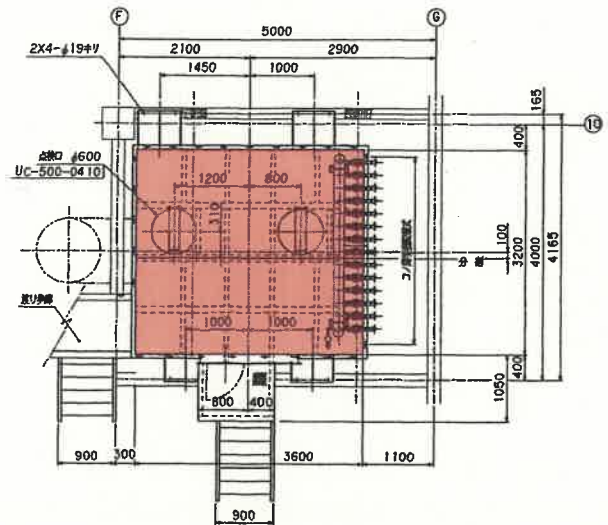
6

△	斜線部撤去停止	10%	本
▽	修正	10%	本

鳥取県東部広域行政管理組合	
年度 令和8年度(2026年)	
環境クリーンセンター定期修繕	
図名	(4) 各種コンベヤケーシング、シュート修繕 (一次アルミ選別機) (4/4)

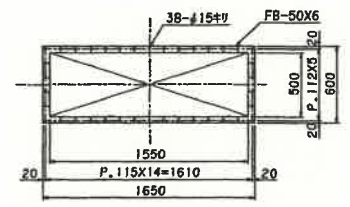
年度	注文主	図名	図	表	年月	備考
令和8年度	鳥取県	環境クリーンセンター	7		2026	

NO.1 バグフィルター仕様	
型式	籠式バグフィルター式
処理能力	800 m <sup>3</sup> /min
処理面積	270 m <sup>2</sup>
濾袋材質	テトロンフェルト
濾袋長さ	18x14=252
ダスト負荷	ダブルダンパー(0.2KW)
出口負荷	0.1 g/Nm <sup>3</sup> 以下
製作方式	中央及び側面集塵
ホウチン	SS400 4.5'(深喉 C・E・S')
運転方式	パルスジェット式
重量	7000kg (本体のみ)

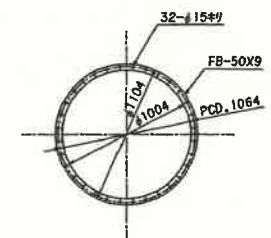


A断面図

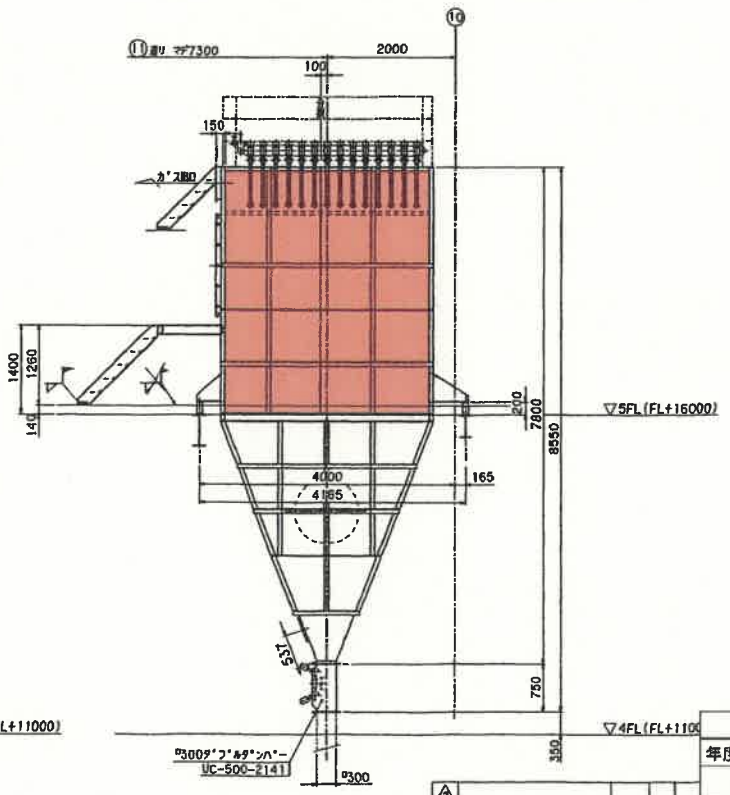
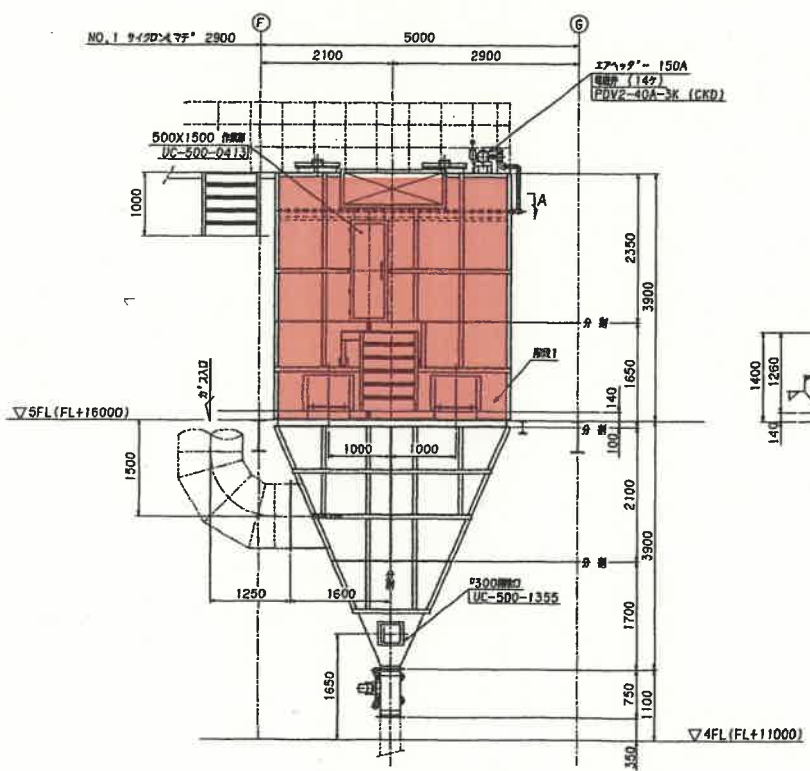
・ろ布  
 ・ろ布用バンド



カス出口フランシ  
S=1/20



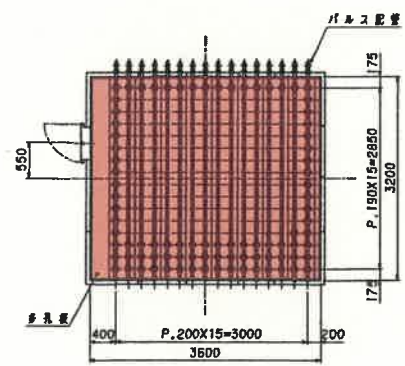
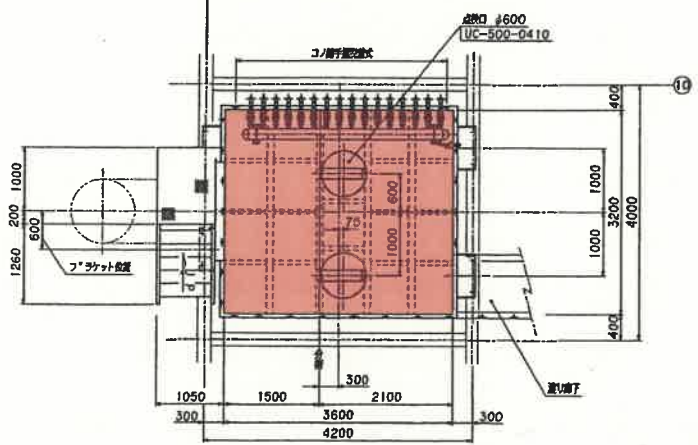
カス入口フランシ  
S=1/20



年度	令和8年度(2026年)
図名	環境クリーンセンター定期修繕 (5)バグフィルター修繕 (No.1バグフィルター)
頁数	(2/2)

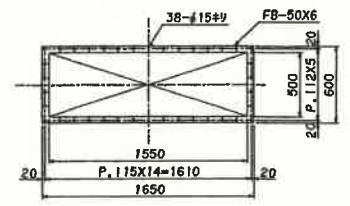
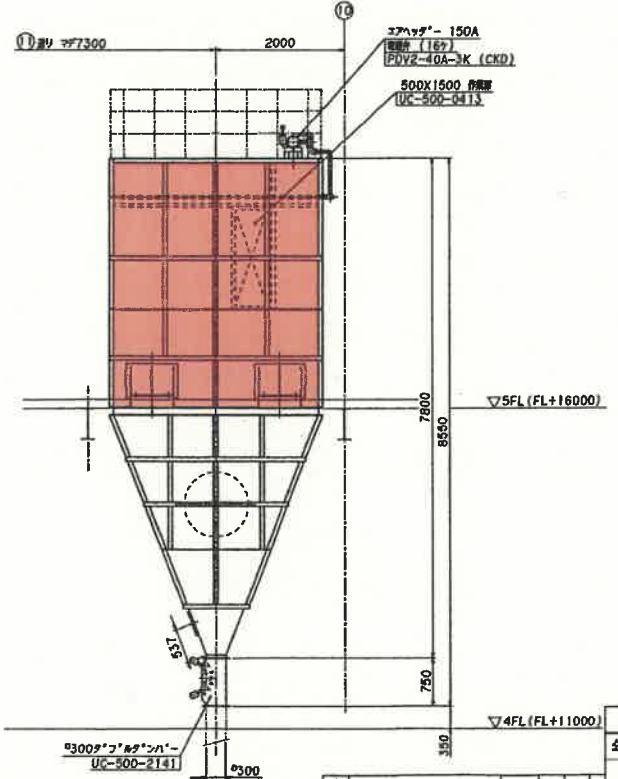
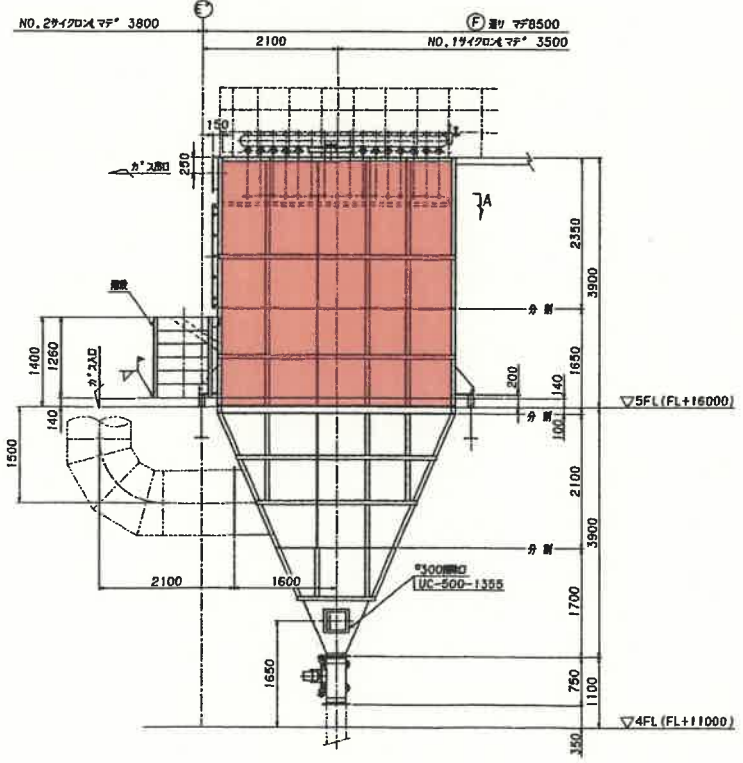
図号	訂正記号	年月日	担当者

法律	注文主	製作数	別	要	年月	品番
附子-38		/			26.12	

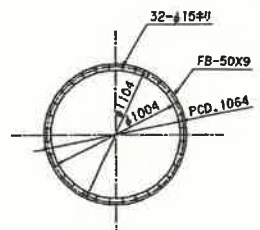


ろ布  
ろ布用バンド

NO.2 バグフィルター仕様	
型 式	籠式 バグフィルター式
処理能力	800 m <sup>3</sup> /min
濾過面積	270 m <sup>2</sup>
濾布材質	テトロンフェルト
濾布長さ	16x16=256
ダスト除去	ダブルダンパー(0.2Kw)
出口含塵量	0.1 g/Nm <sup>3</sup> 以下
駆動方式	中央及び端部操作
本体材質	SS400 4.5 <sup>φ</sup> (天板 C-24.5 <sup>φ</sup> )
選流方式	バリスジェット式
重 量	6800 Kg (本体のみ)



カス出口フランジ  
S=1/20

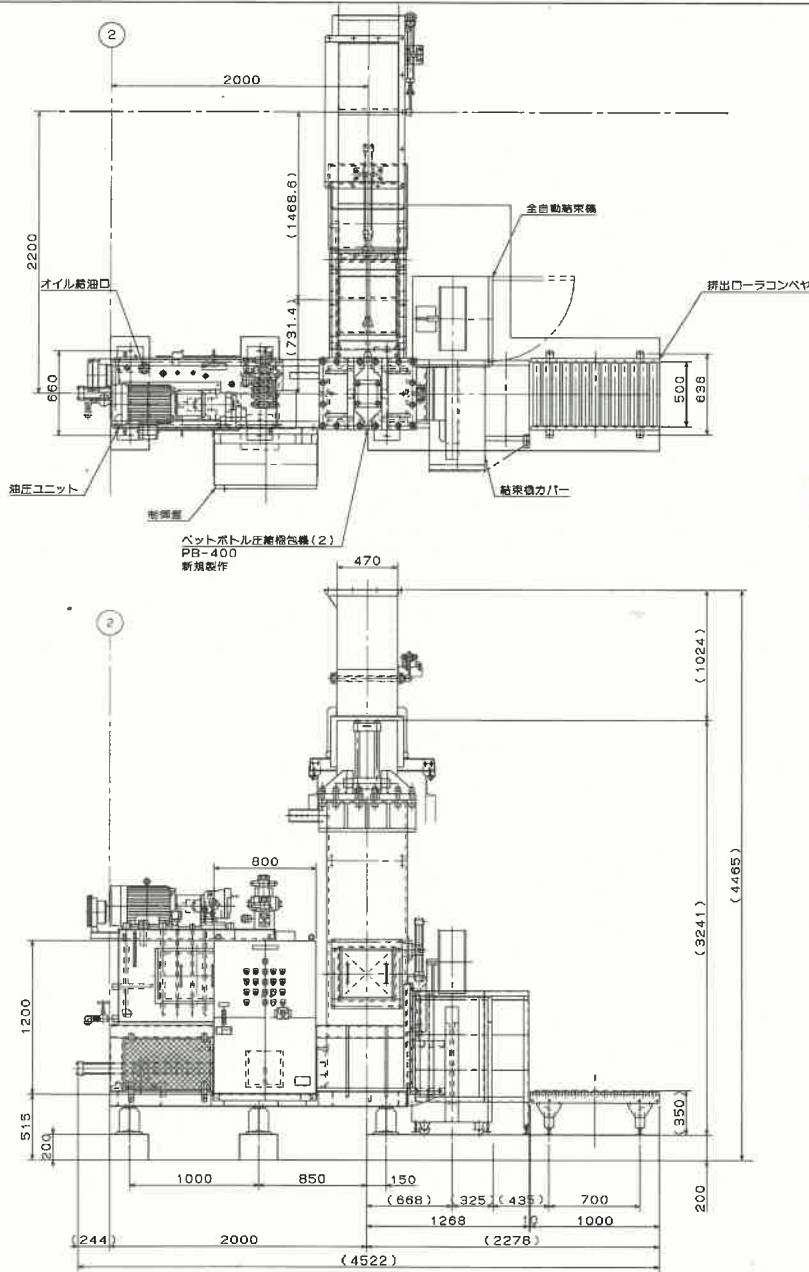


カス入口フランジ  
S=1/20

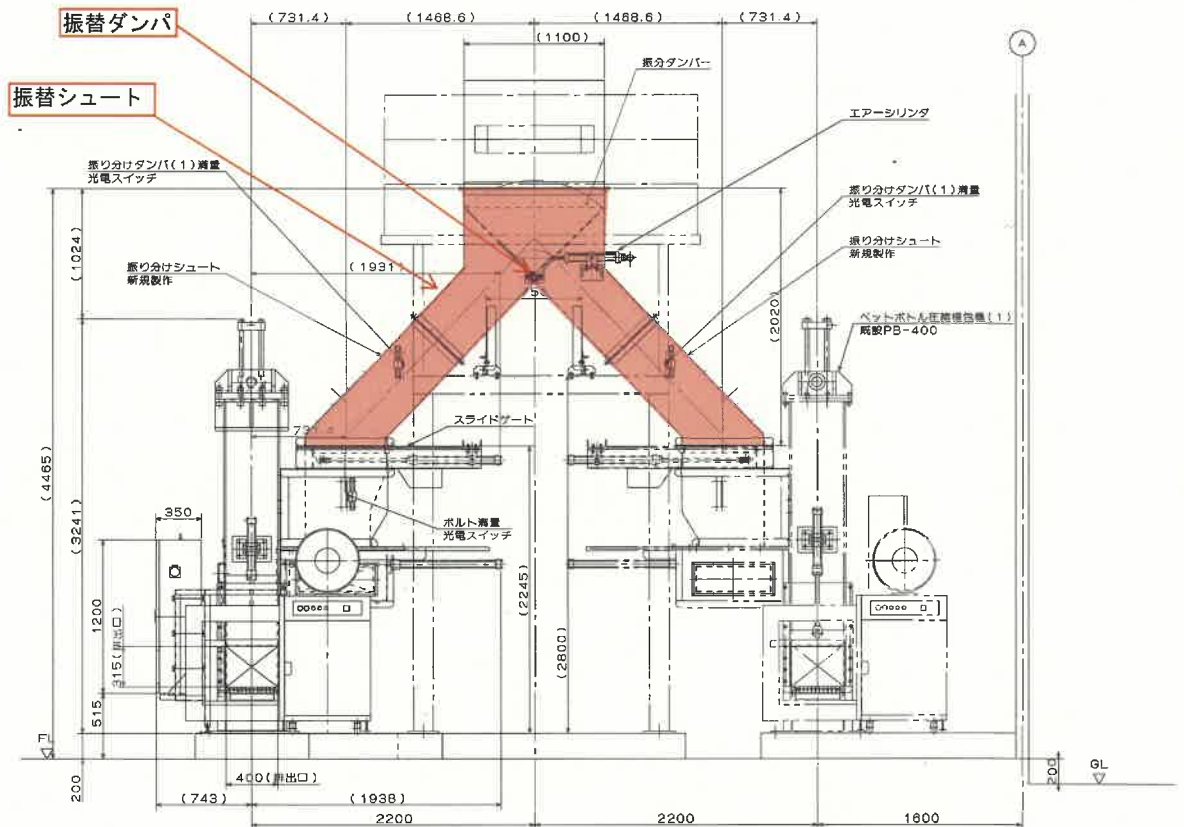
鳥取県東部広域行政管理局	
年度	令和8年度(2026年)
内容	環境クリーンセンター定期修繕
図名	(5)バグフィルター修繕 (No.2バグフィルター)
図番	(2/2)

符号	訂正記号	年月日	担当者

DATE	CORRECTION	DRAWN



仕様	
形式	海正機械製第一号機
数量	1基
主要材質	S8400
成形仕様	幅400mm×600mm×400mm
成形品仕様	15~20kg/1ヶ(標準)
圧縮力	270kN(29Ton)
処理能力	360kg/h以上(ペットボトル吐出量=0.025~0.03)
モータ	410ワット
動力	15kW AC200V 60Hz
製造	スライドゲート付



鳥取県東部広域行政管理局	
年度	令和8年度(2026年)
図名	環境クリーンセンター定期修繕 (6) ペットボトル圧縮梱包機振替シュート修繕